平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005101000
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 教育総務費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

1教育の機会均等の推進

- ・子供たちのよりよい教育環境を整えるため、保護者・地域住民と意見交換を行い、理解と協力を得ながら学校規模適正化を進める。
- 2教育行政の運営統括
- ・教育行政の意思決定を行う教育長及び教育委員や実務を担う事務局及び学校職員に対して、その基礎的部分を整備する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	241,810	238,083	255,496	261,453
決算	235,872	230,390	247,013	
人件費(A)	122,860	118,260	123,660	119,460
報酬(B)	5,692	5,222	5,068	6,090
年間経費(予算又は決算+A+B)	364,424	353,872	375,741	387,003

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
規模適正化対象校での意見交換会実施	%	100	目標	70	70	70	70
率			実績	49	64	73	
教育委員の活動回数	- E	60	目標	60	60	60	60
教育安員の心動凹数 	□	60	実績	91	62	54	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

1教育の機会均等の推進

・子供たちのよりよい教育環境を提供するため、学校規模適正化を保護者・地域住民との丁寧な意見交換を通じて進める。また、学校規模適正化に伴う遠距離通学者の通学手段や公共交通の乏しい中山間地域の 校外学習の移動手段を確保する。

2教育行政の運営統括

・教育行政の意思決定を行う教育長及び教育委員や実務を担う事務局及び学校職員に対して、その基礎的 部分を整備する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・学校規模適正化対象校(主に小規模校)6校において、意見交換会の実施等の取組を行った。
- ・統合等によって遠距離通学となった地域の小・中学校において、通学バス49路線の適切な運行を行った。
- ・統合後の学校や中山間地域等の対象となる学校30校において、地域学習や地域との関わりを継続する等の活動に対し、通学バス等を使用して移動手段の支援を行った。
- ・教委事務局施設の管理・運営等において、適切に事務を執行した。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任

 02 02 07 01 005101000
 教育総務課
 吉積

(責任者) (作成日) 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	市光力	総 重 主 合 献 戦 事 7 略 略 業 コスト 事業費 (千円)	事業費	人工				報酬				
	事業名	戦略	戦略	事業	7	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	学校規模適正化推進事業			0		9,800		1.4				
2	通園・通学バス運行事業			0		202,790	196,350	0.8			0.3	
3	中山間地域校外学習支援事 業				0							
4	教育施設等管理事業					58,959	44,599	0.9		3.1		
5	教育総務運営経費					115,454	20,504	10.6		0.9	4.4	6,090
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	<u> </u> 					387,003	261,453	13.7		4.0	4.7	6,090

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005101000 01
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 学校規模適正化推進事業

◇事業目的·事業対象

教育環境向上のため、地域・保護者・学校との連携の中で学校規模適正化を推進するもの。

◇事業の概要

学校規模適正化基本方針に基づく学校規模適正化推進事業

- ・小規模校(6学級以下)の保護者等との意見交換会の開催
- ・大規模校(25学級以上)の施設や学校運営等の状況把握
- ・はままつの教育推進会議の開催
- ・小中一貫校の検証及び今後の方向性(義務教育学校等)の検討

◇事業の性質

開	始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
	H14	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ	m、 予算		1,472	4,524	1,704	
事業費(千月	٦)	決算	1,237	3,451	1,277	
		市債				
		その他				
		一般財源	1,237	3,451	1,277	
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)	99			
	人件費 (千	円)	18,900	16,800	18,200	9,800
		正規	2.7	2.4	2.6	1.4
人工	Ī	再任用(h31)				
人工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤				

主な事	業活動・事業成			総合単		点戦略項目No					
規模適正化対象校での意見				140 El 1	-	-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	70	70	70	70	1131	70					
実績値	49	64	73	70		70					
	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
	-										
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
	·		·								
				1120	1104	1126					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
年度 目標値	H27	H28	H29	H30	H31	H36					

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005 101000
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

学校規模適正化基本方針に基づく学校規模適正化推進事業

- ・小規模校(6学級以下)の保護者等との意見交換会の開催
- ・過大規模校(31学級以上)への現状確認
- ・学校規模適正化推進だよりの作成、関係地域への配布
- ・小中一貫教育の推進及び小中一貫校設置に向けた検討
- ・校外学習に対する移動手段の支援(学校規模適正化により統廃合が行われた中山間地域以外の市立 小・中学校)
- ・平成29年4月に開校する「浜松中部学園」の開校式の開催

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・学校規模適正化対象校(主に小規模校)への意見交換会は、地域の状況等を学校長と共通認識を図り、 開催の必要性を見極めたうえで6校において実施した。意見交換会を実施しない学校13校においては、 PTAの会議等を活用して児童推計等の情報を学校を通して保護者へ情報提供した。
- ・全校で25学級以上の過大規模校12校のうち、4校について児童の様子や施設の状況、学校運営等についての現状について学校長から聞き取りを行った。
- ・平成29年4月に統合した旧城西小、旧鏡山小の児童・保護者を対象にアンケート調査を実施し、統合後の児童の状況について把握を行った。
- 「浜松中部学園」の開校式を開催するとともに、平成30年4月から移転する浜松中部学園放課後児童会の施設整備や安全対策に関する事柄について、開校準備会を開催して保護者・地域・学校と調整を行った。

<u>・事業の</u>見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 情報発信 // 収集・分析 事業費 縮小 人工 拡大

- ・学校規模適正化対象校(主に小規模校)6校において保護者との意見交換会を実施した。また、学校長との意見交換を13校で実施し、地域の状況と児童推計等について共通認識を図った。
- ・「浜松中部学園」の開校式を開催するとともに、平成30年4月から移転する浜松中部学園放課後児童会の施設整備や安全対策に関する事柄について、開校準備会を開催して保護者・地域・学校と調整を行った。
- ・支援対象となる小学校5校において、校外学習の実施に伴う移動手段について支援を行った。

今後の方向性

|大項目| 改善 | 小項目| 情報発信 | / | 収集・分析 | 事業費 | 縮小 | 人工 | 縮小

- ・浜松市学校規模適正化基本方針に基づき、引き続き意見交換会等を開催して地域の状況を把握していく。
- |・はままつの教育推進会議等により、学校規模適正化の取組状況について報告及び改善を行っていく。
- ・小規模校及び大規模校の課題解決に向けた取り組みについて、関係各課と連携を図りながら対応していく。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005 101000 02
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)通園・通学バス運行事業

◇事業目的·事業対象

・学校規模適正化に伴う学校の統廃合及び各地域の地理的条件等により遠距離通学となる児童・生徒等が安心 して利用できる通学手段を確保するため、対象地域において通学(通園)バスを運行するもの。

・中山間地域などの市立小・中学校及び幼稚園で教育活動の一環として実施される校外学習について、移動手段の確保及びその経費にかかる保護者負担の軽減を図るため、活動に対する移動手段を支援するもの

◇事業の概要

【通園・通学バス】

対象

西区:北庄内幼、庄内小

北区:伊平幼、引佐北部みさと幼、都田小、引佐北部小、井伊谷小、三ヶ日東小

浜北区:宮口幼、麁玉小

天竜区:光明幼、竜川幼、気田幼、佐久間幼、光明小、上阿多古小、下阿多古小、横山小、熊小、気田小、犬居

|小、佐久間小、水窪小、清竜中、光が丘中、春野中、佐久間中、水窪中

運行形態 業務委託

・運行車両 市車両、リース車両

【校外学習支援】

・対象:上記に加え、次の小中学校が対象

花川小、村櫛小、西気賀小、伊目小、金指小、奥山小、平山小、尾奈小、二俣小、浦川小、引佐北部中

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H17	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市 + 井/ イ!	m)	予算	179,121	170,532	183,974	196,350
争未負(工	事業費(千円)		173,581	166,143	179,527	
		国•県支出		1,750	1,020	
		市債		1,700	2,500	
		その他			41,300	26,100
		一般財源	173,581	162,693	134,707	170,250
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	3,500	2,100	2,100	6,440
			0.5	0.3	0.3	0.8
人工	Ī	耳任用(h31)				
人工	F	耳任用(h26)				
		非常勤				0.3

	▽ 1 未 0) 日										
主な事	譯活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
対象地域での運行実施率(9	%)				-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	100	100	100	100		100					
実績値	100	100	100								
主な事	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
						_					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	某活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											

平成30年度	• (管理	里番号)	(担当課)	(責任者	旨)	(作	成日)		
十八304点	02 02 07 01	005101000	教育総務課	野田は	。保 平成	30 年	7 F	1	日
◇平成294	年度の事業詞	平価							
•平成29年	度の事業の	概要							
•対象地域	天竜:横山小 佐久間:佐久	間小、佐久間中 小、引佐北部/	「丘中、竜川幼 春野: 1	麁玉小、宮 全小・中学村 水窪小、水 さと幼	交、気田幼				
•運行形態 •運行車両									
事業の原									
	画通り								
対象地域の	小•中学校及辽	び幼稚園においる	て、適切な運行を行った。						
・事業の見	見直し								
実施結果								- I.F	_
大項[•要綱等 /	事業		人二	C J	見状	
			3幼稚園において、適切7 熊小学校区内の地域の〕						

大項目 改善 小項目 委託・指定管理 / 条例・要綱等 事業費 拡大 人工 拡大 ・各路線のルートを検証し、適宜、見直しを行っていく。

今後の方向性

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005101000 03
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 中山間地域校外学習支援事業

【完了】

◇事業目的•事業対象

中山間地域に所在する市立小・中学校及び幼稚園で教育活動の一環として実施される校外学習について、移動 手段の確保及びその経費にかかる保護者負担の軽減を図るため、活動に対する移動経費の一部を支援するも の。

◇事業の概要

♥⇒未の似安
平成30年度から、「通園・通学バス運行事業」に統合

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H26	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市安弗/イ	ПΛ	予算	4,000	3,200	2,786	
事業費(千日	٦)	決算	1,608	2,041	2,582	
		国·県支出				
		市債				
		その他			1,100	
— 他		一般財源	1,608	2,041	1,482	
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	2,800	2,100	3,500	
			0.4	0.3	0.5	
人工	再任用(h31)					
	F	耳任用(h26)				
		非常勤				

◇事業の指標(IID). 里思我哈取於牛皮、IDI. 総合我哈取於牛皮、IDO. 基本計画取於牛皮/						
主な事	事業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
対象校での校外学習支援率	፩ (%)					_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100			100
実績値	100	100	100			
主な事	事業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	事業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	事業活動・事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

平成30年度	(管理番号) 02 02 07 01 005101000	(担当課) 教育総務課	(責任者) 野田 志保	平成 30	(作成日)) 年 7 月	1 🖯
		报 月 心切坏	野田 心体	T196 30	/ + / /	т ы
◇平成29年	度の事業評価					
	度の事業の概要					
•対象校	天竜:二俣小、光明小、 清竜中、光が丘中	鏡山小、上阿多古小、下 ¹	阿多古小、熊小、	横山小		
	春野:犬居小、気田小、 佐久間:佐久間小、浦川	春野中				
	水窪:水窪小、水窪中	小、城四小、佐久间中				
•運行形態	引佐:引佐北部小中 通学バス運行管理業務	季託業者との業務季託				
•運行車両	通学バス等を使用					
事業の成						
指標の達成度 計画						
	<u>■2</u> る小・中学校において、適	切な運行を行った。				
・事業の見	古					
実施結果						
大項目		指定管理 / 条例・要組	綱等 事業費	現状	人工 現料	犬
"□囲園"囲子	バス運行事業」に統合し、	事務の効率化を凶つた。				
今後の方向性			± ** #			
大項目	終了 小項目	/	事業費		人工	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005101000 04
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)教育施設等管理事業

◇事業目的·事業対象

教育委員会事務局の所在する施設の適正な維持管理や学校等の関係施設間との文書運搬業務等を通じて、職員の円滑な事務処理及び来庁者に対する利便向上を図る。

また、小・中学校における不測の事故等による損害賠償請求に関して、市の財政的損失を最小限に抑えるため、損害賠償保険に加入する。

◇事業の概要

1イーステージ浜松オフィス管理事業

事務局の入居するイーステージ浜松オフィス棟5・6・7階に関する警備・清掃業務等の委託及び空調管理業務の実施。施設修繕の随時実施。公用車管理のための併設駐車場の借り上げ、来庁者に対する駐車料金の補助。 2学校管理者賠償責任保険料

市が管理する学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備、学校業務遂行上の不注意が原因となる事故等で、児童・生徒又は第三者が身体上の障害(死亡を含む)又は財産の破壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任を負う場合の賠償金を補填するための保険加入。

- ①保険の種類 全国市長会学校災害賠償補償保険
- ②契約内容 ・身体賠償 1人につき1億5千万円上限 1事故につき15億円上限 ・財物賠償 1事故につき2千万円上限 3教育施設連絡調整事業

事務局と幼・小・中学校等の施設間の文書運搬業務を委託にて実施。連絡調整に使用する公用車の維持管理。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠	法令等	総合戦略	重点 戦略	主要事業
H12	_	一般会計	自治事務(その他)			_	_	_
◇事業の	コスト			H27	H28	H29		H30
古	** # / イ m \		予算	37,197	38,124	40,013	44	,599
争	事業費(千円)		決算	35,990	38,873	39,245		
			国•県支出					
			市債					
			その他	38	39	39		48

一般財源 35,952 38,834 39,206 44,551 一般会計繰入金 人件費(報酬等) (千円) 人件費 (千円) 15,080 14,680 16,080 14,360 正規 0.9 0.9 1.1 0.9 再任用(h31) 人工 再任用(h26) 0.9 2.9 2.9 3.1 非常勤 2.3 0.3 0.3

* 12/FH42/12 1			次(1.50.至		<u> </u>
業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
補償割合(%)				-	
H27	H28	H29	H30	H31	H36
100	100	100	100	100	100
90	100	100			
業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
H27	H28	H29	H30	H31	H36
業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
H27	H28	H29	H30	H31	H36
業活動 事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	·				·
H27	H28	H29	H30	H31	H36
H27	H28	H29	H30	H31	H36
	補償割合(%) H27 100 90 業活動・事業成 H27 業活動・事業成 H27	#活動・事業成果 指標(単位) 相償割合(%)	#活動・事業成果 指標(単位)	*業活動・事業成果 指標(単位) 総合準 補償割合(%) H27 H28 H29 H30 100 100 100 100 90 100 100 ※合単 #業活動・事業成果 指標(単位) 総合単 #業活動・事業成果 指標(単位) 総合単 #業活動・事業成果 指標(単位) 総合単 #業活動・事業成果 指標(単位) 総合単	接合戦略施策体系 重視

亚弗纳基	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成30年度	02 02 07 01 005101000	教育総務課	吉積 慶太	平成 30 年 7 月 1 E

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

1イーステージ浜松オフィス管理事業

事務局の入居するイーステージ浜松オフィス棟5・6・7階に関する警備・清掃業務等の委託及び空調管理業務の実施。施設修繕の随時実施。公用車管理のための併設駐車場の借り上げ、来庁者に対する駐車料金の補助。

2学校管理者賠償責任保険料

市が管理する学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備、学校業務遂行上の不注意が原因となる事故等で、児童・生徒又は第三者が身体上の障害(死亡を含む)又は財産の破壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任を負う場合の賠償金を補填するための保険加入。

- ①保険の種類 全国市長会学校災害賠償補償保険
- ②契約内容 ・身体賠償 1人につき1億5千万円上限 1事故につき15億円上限 ・財物賠償 1事故につき2千万円上限 3教育施設連絡調整事業

事務局と幼・小・中学校等の施設間の文書運搬業務を委託にて実施。連絡調整に使用する公用車の維持管理。

- 事業の成果と課題

ナルンバンド
指標の達成度
<u>計画通り</u>
教育委員会事務局及び小中学校の事務事業の基礎的部分である、施設管理・公用車管理及び文書運搬業務を
支障なく実施することができた。
学校管理者賠償責任保険の適用において、保険金対象事案については、保険金額の範囲内で賠償金の支払を
執行することができた。

・事業の見直し

実施結果					
大項目 現状	小項目	1	事業費 拡大	人工	現状
本事業の性格上、基礎的・	義務的事業として、必要な	な事業費・人工を確保	呆していく <mark>必要がある</mark> 。		
 今後の方向性					
			→ alle #5 1 L		II
大項目 現状	小項目	1	事業費拡大	人工	現状
本事業の性格上、基礎的・	義務的事業として、必要を	な事業費・人工を確保	呆していく必要がある。		

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 01 005101000 05
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)教育総務運営経費

◇事業目的,事業対象

教育委員会運営業務及び児童・生徒の学籍関係事務等を通じて、教育委員及び事務局職員の円滑な事務処理及び市立学校に在籍する子供の適正な学籍処理を図る。

◇事業の概要

1教育委員会の運営

- 教育委員会会議の開催
- 定例会、臨時会(移動教育委員会を含む)
- 教育委員の活動支援

教育委員会会議や総合教育会議の出席、学校等施設への訪問、各種会議及び研修会への出席等

- 2児童・生徒の学籍管理
 - ・児童・生徒の就学に関する業務
- ・小・中学校の通学区域に関する業務
- 教科書の無償給与業務
- ・小学校入学祝い品の贈呈業務(※中学校卒業記念品はH30年度より廃止)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S27	_	一般会計	自治事務(法令義務)	地方教育行政の組織及び運 営に関する法律、学校教育法	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	TI)	予算	20,020	21,703	27,019	20,504
事業費(千月	٦)	決算	23,456	19,882	24,382	
		国•県支出				
		市債				
		その他	4,975	396	500	1,001
-		一般財源	18,481	19,486	23,882	19,503
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)	5,593	5,222	5,068	6,090
	人件費 (千	円)	82,580	82,580	83,780	88,860
		正規	9.8	9.8	10.0	10.6
人工	再任用(h31)					
	耳	兵任用(h26)	0.1	0.1	1.1	0.9
		非常勤	4.9	4.9	3.9	4.4

重点戦略項目No
H36
60
重点戦略項目No
H36
重点戦略項目No
里从
里从
里点联略项目NO
_
_
_
H36
H36
H36 重点戦略項目No

亚弗纳基	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成30年度	02 02 07 01 005101000	教育総務課	吉積 慶太	平成 30 年 7 月 1 E

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

1教育委員会の運営

- ・教育委員会会議の開催
 - 定例会、臨時会(移動教育委員会を含む)
- 教育委員の活動支援

教育委員会会議や総合教育会議の出席、学校等施設への訪問、各種会議及び研修会への出席等 2児童・生徒の学籍管理

- ・児童・生徒の就学に関する業務
- ・小・中学校の通学区域に関する業務
- 教科書の無償給与業務
- ・小学校入学祝い品及び中学校卒業記念品の贈呈業務

事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

1教育委員会の運営

合議体の執行機関である教育委員会の意思決定の場となる、定例会議を毎月開催し、適切な事務執行を行うことができた。また、教職員や市民との意見交換や最新の事業進行等の情報提供の機会を設け、非常勤の教育委員の意思 決定に資することができた。

2児童・生徒の学籍管理

日々の子供の異動に対応して、適正な学籍管理や教科書給与を行うことができた。また、対象者を正確に把握し、小学校入学祝い品及び中学校卒業記念品の確実な贈呈をすることができた。

・事業の見直し

実施結果					
大項目 現状	小項目	/	事業費 拡大	人工	現状
本事業の性格上、基礎的	・義務的事業として、必要	な事業費・人工を確保	呆していく必要がある。		
今後の方向性					
大項目 現状	小項目	/	事業費 縮小	人工	拡大
本事業の性格上、基礎的	・義務的事業として、必要	な事業費・人工を確保	呆していく必要がある。		

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 02 005101000
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 小学校教育総務費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

保護者の経済的負担を軽減し、すべての子供が安心して就学し、学び続けることができる教育環境を整備する。

- 1 発達支援教育推進事業
- 2 就学援助事業
- 3 遠距離通学費援助事業

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	199,454	209,586	235,545	245,709
決算	194,822	205,815	234,020	
人件費(A)	8,820	8,820	10,500	10,080
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	203,642	214,635	244,520	255,789

◇政策の指標

A -24514 - 4 1B 103							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
要支援者に対する支給率	%	100	目標実績	100 100	100 100	100 100	100
			目標 実績				
			目標 実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

保護者の経済的負担を軽減し、すべての子供が安心して就学し、学び続けることができる教育環境を整備する。

- 1 発達支援教育推進事業
- 2 就学援助事業
- 3 通学支援事業
 - •遠距離通学費援助事業

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・支援を要する世帯に対し、制度に基づいた支給を行った。
- ・就学援助事業について、新入学学用品費の増額を実施した。

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 02 005101000教育総務課吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

V 11/2	策実現のために実施する事					コスト	事業費		人	. 工		報酬
	事業名	戦略	点 戦 略	主要事業	元了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	発達支援教育推進事業					28,893	25,393	0.5				
2	就学援助事業	0)	0		221,504	216,324	0.7			0.1	
3	遠距離通学費援助事業					5,392	3,992	0.2				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					255,789	245,709	1.4			0.1	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 02 005101000 01
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 発達支援教育推進事業

◇事業目的·事業対象

発達支援学級等に就学する児童の保護者の経済的負担を軽減し、発達支援学級への就学を支援する。

◇事業の概要

発達教育就学奨励費

対象者:小学校の発達支援学級等に就学する児童の保護者

支給基準:保護者の負担能力の程度

对象経費:学用品購入費、通学用品購入費、新入学児童学用品費、拡大教材費、交流学習交通費、修学旅行

費、校外活動費、通学費、学校給食費

支給科目:扶助費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等		総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S62	_	一般会計	自治事務(法令義務)	教育基本法		_	_	_
◇事業の	コスト			H27	H28	H29		H30
事業費(千円)			20,889	20,745	24,338	25	,393	
	未其(十口)		油 笛	10 220	10 723	24 322		

◇争耒のコスト			H2/	H28	H29	H30
事業費(千	πν	予算	20,889	20,745	24,338	25,393
尹未貝(丁)	7)	決算	18,228	19,723	24,322	
		国•県支出	9,114	9,862	12,161	12,696
		市債				
		その他				
		一般財源	9,114	9,861	12,161	12,697
		一般会計繰入金				
人作	件費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	·円)	2,660	2,660	2,660	3,500
		正規	0.3	0.3	0.3	0.5
人工	Ī	再任用(h31)				
人工	Ī	再任用(h26)				
		非常勤	0.2	0.2	0.2	

▽事業の指標(N30:里点戦略取於平度、N31:総合戦略取於平度、N30:基本計画取於平度)										
主な	·事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
要支援者に対する支給率	E (%)				-	_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	100	100	100	100		100				
実績値	100	100	100							
主な	i事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	·事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	i事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成30年度	2 02 07 02 005101000	教育総務課	野田 志保	平成 30	年 7 月	1 日
◆平成29年度 ・平成29年度 ・平成29年度 発達教育就学 対象者:小学校 支給基準:保護 対象経費:学用	をの事業評価 の事業の概要 受励費 の発達支援学級等に就学 者の負担能力の程度 品購入費、通学用品購入 、通学費、学校給食費	≐する児童の保護者				
丰 ** & +* E	1 1 二田 日本					
・事業の成果	と課題					
	<u>り</u> 等に就学する児童の保護者 る子どもの生活実態を把握					重携を図
・事業の見直	īl					
実施結果 大項目	現状 小項目 正な扶助費の支給を行うた	/ め、従来通り、学校と連携	事業費し実施した。	拡大	人工 現	2状
	改善小項目 条例・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	。制度改正等には的確迅	事業費	拡大 給要綱を		は大に関連

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 02 005101000 02
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 就学援助事業

◇事業目的·事業対象

経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者の負担を軽減し、小学校への就学を支援する。

◇事業の概要

就学援助費

対象者:経済的理由により就学が困難と認められる児童の保護者

对象経費:学用品購入費、通学用品購入費、新入学児童学用品費、体育実技用具費、修学旅行費、校外活動

費、通学費、学校給食費、医療費

支給科目:扶助費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S31	_	一般会計	自治事務(法令義務)	学校教育法	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	m)	予算	173,253	184,271	207,136	216,324
事業費(千	7)	決算	172,589	182,409	206,658	
			1,626	1,542	1,144	1,805
		市債				
		その他				
		一般財源	170,963	180,867	205,514	214,519
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	5,460	5,460	6,160	5,180
		正規	0.7	0.7	0.8	0.7
人工	耳	耳任用(h31)				
人工	耳	至任用(h26)				
		非常勤	0.2	0.2	0.2	0.1

\ 1 -1		T 15 17 (1) (1)		f.v. 8 00		1 000 - 5
	業活動 事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
要支援者に対する支給率(%	6)				-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
年度 目標值	H27	H28	H29	H30	H31	H36
1 12 2	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値 実績値	H27 ·業活動·事業成	1.20			-	H36 点戦略項目No
目標値 実績値		1.20			-	
目標値 実績値		1.20			-	
目標値 実績値 主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No

## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成30年度	02 02 07 02 005101000	教育総務課	野田 志保	平成 30	年 7 月	1 日
・平成29年度	度の事業評価 きの事業の概要					
対象経費:学	的理由により就学が困難と認 用品購入費、通学用品購入費 学校給食費、医療費 助費			具費、修学	旅行費、校务	朴活動
・事業の成	 果と課題					
						連携を図
・事業の見	直し					
実施結果 大項目 新入学学用品	一 改善 小項目 条例・引 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	,	事業費	拡大	人工	見状
	E 改善 小項目 条例・3 傾向にあり、各学校が取り扱う 、事務の簡素化を進める。	, ,	事業費から認	拡大 定、支給に		現状

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 02 005101000 03
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 遠距離通学費援助事業

◇事業目的·事業対象

学校統合等により通学距離が遠距離となり、多大な時間や経費を要する児童の保護者の経済的な負担を解消・ 軽減するため、通学に要する経費を支援する。

◇事業の概要

【遠距離通学費援助事業】

- ・対象者 学校統廃合等により通学距離が遠距離となる児童の保護者
- ・対象地域 天竜・春野・佐久間・水窪・龍山・三ヶ日の各地域
- •対象経費 通学費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S39	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	ПΛ	予算	5,312	4,570	4,071	3,992
事業費(千	٦)	決算 国·県支出	4,005	3,683	3,040	
		市債				
		その他				
		一般財源	4,005	3,683	3,040	3,992
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	700	700	1,680	1,400
		正規	0.1	0.1	0.2	0.2
人工	1 一 再					
<u> </u>		至任用(h26)				
		非常勤			0.1	

◇事未の指標(□30:重	显思戦略取於平	及、NOII 称它	1	- 及、□30∶ 基	平計 画取於-	午及/				
主な	よ事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
要支援者に対する支給率	(%)				-	_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	100	100	100	100		100				
実績値	100	100	100							
主な	主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No									
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	¥事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	\$事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

平成30年度 (管理番号) (担当課) (責任者) (作成日本の10年度) (作成日本の10年度) (作成日本の10年度) (作成日本の10年度) (10年度) (
で 2 02 07 02 005101000 		日
◇平成29年度の事業評価		
・平成29年度の事業の概要		
【遠距離通学費援助事業】		
・対象者 学校統廃合等により通学距離が遠距離となる児童の保護者 ・対象地域 浜北・天竜・春野・佐久間・水窪・龍山・三ヶ日の各地域		
•対象経費 通学費		
・事業の成果と課題		
指標の達成度		
<u>計画通り</u> 対象地域小学校の該当児童に対して、適切な支給を行った。		
対象地域小子校の該当先里に対して、適切な支稿を行うた。		
<u>・事業の見直し</u> 実施結果		
大項目 改善 小項目 条例・要綱等 / 事業費 縮小 人工	現状	
・支援を要する世帯に対し、制度に基づいた支給を行った。	- 50 1/1	
・対象地域小学校の該当児童に対して、適切な支給を行った。 ・平成30年度に向けて支援対象地域の精査を行い、要綱改正を行った。		
・平成30年度に同じて文法対象地域の精査を行い、安神改正を行うた。 支援対象地域の増:天竜区熊小学校区(対象地域の精査による)		
今後の方向性		
大項目 改善 小項目 条例・要綱等 / 事業費 縮小 人工	現状	
対象地域小学校の該当児童を把握し、適切な支給を行っていく。		

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 03 005101000
 教育総務課
 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 中学校教育総務費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

保護者の経済的負担を軽減し、すべての子供が安心して就学し、学び続けることができる教育環境を整備する。

- 1 発達支援教育推進事業
- 2 就学援助事業
- 3 遠距離通学費援助事業

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	206,984	211,276	276,803	244,860
決算	196,104	206,941	268,652	
人件費(A)	8,260	8,260	8,960	9,380
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	204,364	215,201	277,612	254,240

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
要支援者に対する支給率	%	100	目標	100	100	100	100
安文版省に対する文和平	70	100	実績	100	100	100	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

保護者の経済的負担を軽減し、すべての子供が安心して就学し、学び続けることができる教育環境を整備する。

- 1 発達支援教育推進事業
- 2 就学援助事業
- 3 通学支援事業
 - •遠距離通学費援助事業

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・支援を要する世帯に対し、制度に基づいた支給を行った。
- ・就学援助事業について、新入学学用品費の増額を行うとともに、平成30年度新中学1年生に対して、支給要領を改正し入学前支給を実施した。

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 03 005101000教育総務課吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

V 11/2	策実現のために実施する事					コスト	事業費		人	エ		報酬
	事業名	戦略	戦略	主要事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	発達支援教育推進事業					21,697	18,197	0.5				
2	就学援助事業	0)	0		225,707	221,227	0.6			0.1	
3	遠距離通学費援助事業					6,836	5,436	0.2				
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					254,240	244,860	1.3			0.1	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 03 005101000 01
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 発達支援教育推進事業

◇事業目的·事業対象

発達支援学級等に就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減し、発達支援学級への就学を支援する。

◇事業の概要

発達教育就学奨励費

対象者:中学校の発達支援学級等に就学する生徒の保護者

支給基準:保護者の負担能力の程度

对象経費:学用品購入費、通学用品購入費、新入学生徒学用品費、拡大教材費、交流学習交通費、修学旅行

費、校外活動費、職場実習交通費、通学費、学校給食費、体育実技用具費

支給科目:扶助費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等		総合戦略	重点 戦略	主要事業
S62	_	一般会計	自治事務(法令義務)	教育	_	-	_	
				1127	1130	1120		120

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市安弗/イ	ПΛ	予算	19,942	15,963	22,874	18,197
事業費(千月	٦)	決算	14,405	15,443	18,380	
		国·県支出	7,202	7,721	9,190	9,098
		市債				
		その他				
		一般財源	7,203	7,722	9,190	9,099
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		2,380	2,380	2,380	3,500
		正規		0.3	0.3	0.5
人工	1 一 再					
人工	1	耳任用(h26)				
		非常勤	0.1	0.1	0.1	

◇争耒の指標(□30:里 原	R	及、□31:総合	1	- 皮、⊓30∶ 基	个 計	<u>年度)</u>
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	直点戦略項目No
要支援者に対する支給率(%)				-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事	譯活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	直点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	l .	総合単	战略施策体系 重	直点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 雪	 直点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

W chooks the	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	者) (作成日)				
平成30年度	02 02 07 03 005101000	教育総務課	野田 志保	平成 30	0 年 7 月	1 日		
◇平成29年	度の事業評価							
•平成29年度	度の事業の概要							
発達教育就学								
	校の発達支援学級等に就学す 護者の急担能力の租席	る生徒の保護者						
	護者の負担能力の程度 用品購入費、通学用品購入費	新入学生徒学用品	. 曹 拡大数材費	交流学 習	京本通書 修立	⇒旅行		
	費、職場実習交通費、通学費、					, ,,,,,		
支給科目:扶	助費							
事業の成	里 レ理期							
指標の達成度								
計画记	-							
	ニノーー B等に就学する生徒の保護者の	D経済的負担を軽減	し、発達支援学級	への就学	を支援した。			
	する子どもの生活実態を把握し	し、申請漏れがない。	よう適切な援助を	行うため、	常に学校とP	∃滑な連		
携を図る必要	がある。							
・事業の見	古し							
実施結果	<u> </u>							
大項目	現状 小項目	1	事業費	拡大	人工 現	見状		
制度に基づき	適正な扶助費の支給を行うため、	、従来通り、学校と連	 携し実施した。					
 今後の方向性	 E							
大項目		綱等 /	事業費	現状	人工 現	見状 一		
	適正な扶助費の支給を行う。制		迅速に対応し、支	を給要綱を	見直すととも	に関連		
する報告書等	の様式の見直しを必要に応じ	て実施する。						

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 03 005101000 02
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 就学援助事業

◇事業目的·事業対象

経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者の負担を軽減し、中学校への就学を支援する。

◇事業の概要

就学援助費

対象者:経済的理由により就学が困難と認められる生徒の保護者

对象経費:学用品購入費、通学用品購入費、新入学生徒学用品費、体育実技用具費、修学旅行費、校外活動

費、職場実習交通費、通学費、学校給食費、医療費

支給科目:扶助費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S31	_	一般会計	自治事務(法令義務)	学校教育法	0	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ	TI)	予算	176,287	187,418	247,546	221,227
事業費(千月	٦)	決算	171,963	184,110	244,870	
		国·県支出	1,960	1,923	1,686	1,650
		市債				
		その他				
		一般財源	170,003	182,187	243,184	219,577
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		5,180	5,180	5,180	4,480
		正規	0.7	0.7	0.7	0.6
人工	耳	耳任用(h31)				
人工	1	兵任用(h26)				
		非常勤	0.1	0.1	0.1	0.1

マチベッドは(190.王)										
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
要支援者に対する支給率(%	6)				-					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	100	100	100	100		100				
実績値	100	100	100							
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
	·									
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
	·業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
	፮ 業活動・ 事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
	等業活動·事業成 H27	果 指標(単位) H28	H29	総合単 H30	战略施策体系 重 H31	点戦略項目No H36				
主な事										

一点 。	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成30年度 02 02 07 03 00510		野田 志保	平成 30	年 7	
◇平成29年度の事業評価 ・平成29年度の事業の概要 就学援助費	- 15 PD ## 1 = 3 はこね 7 生 47 の /F	1 = # 1 2.			
対象者:経済的理由により就学: 対象経費:学用品購入費、通学 費、職場実習交通費、通学費、: 支給科目:扶助費	用品購入費、新入学生徒学院		具費、修学	旅行費、杉	於外活動
- 事業の成果と課題					
指標の達成度 <u>計画通り</u>					
経済的理由により就学が困難と 援助を必要とする子どもの生活 携を図る必要がある。					
・事業の見直し					
実施結果 大項目 改善 小項目 制度に基づき適正な扶助費の式 新入学学用品費の増額を行うと 施した。	を給を行うため、従来通り、学				現状
今後の方向性					

大項目 改善 小項目 条例・要綱等 / 事業費 現状 人工 現状 対象者が増加傾向にあり、各学校が取り扱う件数も増加していることから、申請から認定、支給に至る事務手続き方法

を随時見直し、事務の簡素化を進める。

事業シート (事業名) 遠距離通学費援助事業

◇事業目的·事業対象

学校統廃合等により通学距離が遠距離となり、多大な時間や経費を要する生徒の保護者の経済的な負担を解 消・軽減するため、通学に要する経費を支援するもの。

◇事業の概要

【遠距離通学費援助事業】

- ・対象者 学校統廃合等により通学距離が遠距離となる生徒の保護者
- ·対象地域 天竜·春野·佐久間·水窪·龍山·引佐の各地域
- •対象経費 通学費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S38	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市安弗/イ	πν	予算	10,755	7,895	6,383	5,436
事業費(千月	7)	決算	9,736	7,388	5,402	
		国•県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	9,736	7,388	5,402	5,436
		一般会計繰入金				
人作	件費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	700	700	1,400	1,400
		正規	0.1	0.1	0.2	0.2
人工	1	耳任用(h31)				
人工	再任用(h26)					
		非常勤				

◇事未の指標(□30:重	以以附取於中	及、NOII 称它	1	- 及、□30∶ 埜	平計 画取於	十戌/
主な	\$事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
要支援者に対する支給率	(%)				-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な	i事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	·事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	i事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価
・平成29年度の事業の概要
【遠距離通学費援助事業】 ・対象者 学校統廃合等により通学距離が遠距離となる生徒の保護者 ・対象地域 天竜・春野・佐久間・水窪・龍山・引佐の各地域 ・対象経費 通学費
- 事業の成果と課題
指標の達成度 <u>計画通り</u> 対象地域中学校の該当生徒に対して、適切な支給を行った。
・事業の見直し 実施結果 大項目 現状 小項目 / 事業費 縮小 人工 現状 対象地域中学校の該当生徒に対して、適切な支給を行った。
今後の方向性 大項目 改善 小項目 条例・要綱等 / 事業費 縮小 人工 現状 対象地域中学校の該当生徒を把握し、適切な支給を行っていく。

(担当課)

教育総務課

(責任者) (作成日) 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

平成30年度 (管理番号) 02 02 07 03 005101000

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 04 005101000教育総務課吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 育英事業特別会計

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

奨学金の貸与

教育の機会均等を図り、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	89,500	98,000	94,000	93,000
決算	87,969	96,372	92,725	
人件費(A)	5,600	5,600	5,600	3,780
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	93,569	101,972	98,325	96,780

◇政策の指標

A -54514 - 4 1H 101							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
貸与適格者への支給率	%	100	目標実績	100 100	100 100	100 100	100
			目標	100	100	100	
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

奨学金の貸与

教育の機会均等を図り、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

適格者に奨学金を貸与し、将来社会に貢献し得る有能な人材の育成を図るとともに、償還金を受け入れ、基金 を管理した。社会情勢の変化に伴う奨学金のあり方の検討が課題である。

(管理番号) 平成30年度 02 02 07 04 005101000

(担当課) 教育総務課 吉積 慶太 平成 30 年 7 月 1 日

(作成日)

◇政策実現のために宝施する事業―警

V 100	策実現のために実施する事					コスト	事業費		人	エ		全日 西州
	事業名	総合戦略	点戦略	主要事業	完了	(千円)	事業費 (千円)	正規		再任用	非常勤	報酬(千円)
1	育英事業					96,780	93,000	0.5	, ,		0.1	
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(千円)正規7,000 再任					96,780	93,000				0.1	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 04 005101000 01
 教育総務課
 野田 志保 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 育英事業

◇事業目的·事業対象

経済的な理由のために修学困難である成績優秀な大学生等に対して、教育の機会均等を図り、将来社会に貢献 し得る有能な人材を育成するため、奨学金を貸与する。

◇事業の概要

1 市内に住所を有する者の子で、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校に進学する希望者のうちから、奨学生を決定し奨学金を貸与する。

- ①貸与月額 45,000円以内
- ②新規貸与人数 50人以内
- ③貸与期間 奨学生が在学する学校の正規の修業期間
- ④償還方法 貸与終了後、貸与期間の2倍に相当する期間内に、年賦又は半年賦で償還。
- 2 佐久間・水窪・龍山地区に住所を有する者の子で、下宿等の自宅外から高等学校に通学する希望者のうちから、奨学生を決定し奨学金を貸与ずる。
 - ①貸与月額 30,000円以内
 - ②新規貸与人数 3人程度
 - ③貸与期間 奨学生が在学する学校の正規の修業期間
 - ④償還方法 貸与期間の2倍に相当する期間内に、年賦又は半年賦で償還(口座振替又は金融機関窓口)。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠	法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S40	_	特別会計	自治事務(その他)	浜松市奨学会 行	_	_	_	
◇事業のコスト				H27	H28	H29		H30
市	業弗/イm `	\	予算	89,500	98,000	94,000	93	,000
争	業費(千円)	,	決算	87,969	96,372	92,725		
			国·県支出					
			市債					
			その他	249	5,350	2,330	18	,346
			一般財源	87,720	91,022	90,395	74	,654
			一般会計繰入金					
	人件	費(報酬等)	(千円)					
	7	人件費 (千F	円)	5,600	5,600	5,600	3,	780
		•	正規	0.8	0.8	0.8	(0.5
人口	_	再	延用(h31)					
		再	[任用(h26)					
			I ML #1					

◇事業の指標(H30:重)	元 +X =口 以 小? 十	/文(1101・中心)	コ 十人 四口 月又 小く 十	・皮、1130. 空・	十	T/又/			
主な	事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No			
貸与適格者への支給率(%	6)				-				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値	100	100	100	100		100			
実績値	100	100	100						
主な	事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目N									
T.6.	于木石划 于木丛	术 旧标(平位)		小心口 书	以哈加東海希 里	!点			
工.%.	, 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	·木 旧宗(平位)		小心 口 11	以哈加東伊希 里	!点取略垻日NO			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	点 戦略項目NO			
年度									
年度 目標値 実績値		H28	H29	H30	H31				
年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
年度 目標値 実績値 主な [‡]	H27 事業活動・事業成	H28 :果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系 重	H36 i点戦略項目No			

亚弗20年来 (管	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成30年度	02 02 07 04 005101000	教育総務課	野田 志保	平成 30 年 7 月 1 日

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

1 市内に住所を有する者の子で、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校に進学する希望者のうちから、奨学生を決定し奨学金を貸与

- ①貸与月額 45,000円以内
- ②新規貸与人数 50人以内
- ③貸与期間 奨学生が在学する学校の正規の修業期間
- ④償還方法 貸与終了後、貸与期間の2倍に相当する期間内に、年賦又は半年賦で償還。
- 2 佐久間・水窪・龍山地区に住所を有する者の子で、下宿等の自宅外から高等学校に通学する希望者のうちから、奨学生を決定し奨学金を貸与
- ①貸与月額 30,000円以内
- ②新規貸与人数 3人程度
- ③貸与期間 奨学生が在学する学校の正規の修業期間
- ④償還方法 貸与終了後、貸与期間の2倍に相当する期間内に、年賦又は半年賦で償還。

事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・経済的な理由のために修学困難である成績優秀な大学生等に対して、教育の機会均等を図り、将来社会に貢献し得る有能な人材を育成するため、奨学金を貸与した。
- ・制度をPRするポスターを作成し、金融機関、塾、学校等に掲示した。
- ・他の機関が実施する奨学金制度の利用者が増加する中、制度の見直しが求められている。

・事業の見直し

実施結果								
大項目	改善	小項目	その他	1	事業費	縮小	人工	現状
デザイナーに					_		'	
			示・配架を行っ					
	いて、利用	者の利便′	性を考慮し、平月	成30年度から口座振	替により	手法を導入	、するため	り、調整を
行った。								
今後の方向性								
大項目	改善	小項目	収集•分析	/	事業費	現状	人工	現状
国・県等による	奨学金制度	のあり方の	り見直しを注視し	、市が行う奨学金制	度の改善	につなげてい	١ < 。	

平成30年度
02 02 07 07 005103000(担当課)(責任者)(作成日)中期
02 02 07 07 005103000教育施設課内野
義光業光平成
30 年
平成7 月
月
月

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 教育施設費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

天竜区における教職員住宅の維持管理や、浜松市学校教育振興基金の管理を行う。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	33,249	205,670	79,904	10,292
決算	30,516	202,439	72,728	
人件費(A)	7,260	7,260	8,660	9,460
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	37,776	209,699	81,388	19,752

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
財産を有効利用するための教職員住宅へ	%	75	目標	57	57	60	60
の入居率(入居者数/部屋数)	70	/5	実績	57	58	64	
教育水準の向上を維持するための教職員	%	100	目標	100	100	100	100
住宅への入居率(入居者数/入居希望者	70	100	実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

天竜区における教職員住宅の維持管理や、浜松市学校教育振興基金の管理を行う。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 進んでいる

- ・時間の経過とともに進む建物の老朽化により、多くの教職員住宅が改修を必要としているため費用がかかることが見込まれるが、同時に不用となる施設の他の用途への活用と、使用見込みのない老朽化した建物の解体を進める。
- 教育振興基金の適切な運用

(管理番号) 平成**30**年度 02 02 07 07 005103000

(担当課) 教育施設課

(責任者) (作成日) 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

1	事業名	総合戦略	重点	主						_		
1	学 术石	戦略	20012	主要事業	完って	コスト	事業費	人工 再任用 再任用 非常勤				報酬
1			略	事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
	教職員住宅管理事業					7,474	5,714	0.2	0.1			
2	放課後児童会施設整備事業				0							
3	学校教育振興基金積立金					1,732	1,032	0.1				
4	教育施設運営経費					10,546	3,546	1.0				
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(チ四)正規7,000 更任						10,292					

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 07 005103000 01
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 教職員住宅管理事業

◇事業目的•事業対象

天竜区における教職員住宅の維持管理経費。

アパートなどの民間賃貸住宅のないへき地等の学校に勤務する教職員に住宅を確保する。

◇事業の概要

教職員住宅(天竜1施設・春野2施設・佐久間3施設・水窪3施設・龍山1施設)の施設を維持管理する。 入退去の管理及び貸付料の徴収を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S38	_	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市教職員住宅管理規則	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
事業費(千円)		予算	25,356	18,620	5,478	5,714
尹未貝(丁)	-1)	決算	24,258	18,409	5,011	
		国·県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	24,258	18,409	5,011	5,714
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	1,660	1,660	1,660	1,760
		正規		0.2	0.2	0.2
人工	再任用(h31) 再任用(h26)					0.1
人工			0.1	0.1	0.1	
		非常勤				

主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No											
					以哈他束体系 里						
財産を有効利用するための	教職員住宅へ	の人居率(人)	舌者数/部屋	数)	-						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	57	57	60	60		75					
実績値	57	58	64								
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No											
教育水準の向上を維持するため	の教職員住宅	への入居率(入居	者数/入居希	望者数)							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値	100	100	100	100		100					
実績値	100	100	100								
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No					
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36					
目標値											
実績値											

	(管理番号)	(主	旦当課)	(責任者)			(作成日)				
平成30年度	02 02 07 07 005103000					平成		年 7		1	日
	度の事業評価										
V T IX 2 3 T	及の事本計画										
•平成29年度	その事業の概要										
	天竜1施設•春野2施設		・水窪3施設・龍山	山1施設	りの施設	ひを維持 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	寺管理	理する。			
入退去の管理	₿及び貸付料の徴収を	行う。									
事業の成											_
指標の達成度											
<u>進んで</u>			+								
引き続き、必要	要性等を精査し、効率的	り且つ効果的な	整備を進めていく。								
・事業の見	直し										
実施結果											,
大項目	現状 小項目	_	/ -		業費	現状		人工	現物	ť	
引き続き、必要	要性等を精査し、効率的	り且つ効果的な	整備を進めていく。								
今後の方向性	<u> </u>										
大項目	現状 小項目	-	/ -	事	業費	現状		人工	現物	ť	
時間の経過と	さもに進む建物の老朽化	とにより、多くの教	職員住宅が改修	を必要	としてい	るため費	見用な	バかかる	ことがり	記	#
れるが、同時に	不用となる施設の他の	用途への活用と	、使用見込みのな	い老杯	がした	建物の角	解体な	を進める	0		
											_

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 07 005103000 02教育施設課内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 放課後児童会施設整備事業

【完了】

\sim	#	عبيد	$\overline{}$	44	#	عبيد		4
<i>'</i> '	=	業	_	LIV. I	#	*	$\sqrt{\pi}$	`**
` /	≖	*	_	ויע	ਝ	_	ויא	> **

小学校敷地等を活用した放課後児童クラブ室の整備を行い、待機児童の解消や児童の安全確保を達成する。
--

◇事業の概要

学校敷地等を活用した放課後児童会建設、放課後児童会施設の賃貸借業務

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S29	_	一般会計	自治事務(法令義務)		_	_	_

◇事業のコスト				H28	H29	H30
事業費(千円)		予算			69,759	
		決算			64,926	
		国·県支出			34,284	
		市債				
		その他			35,000	
		一般財源			-4,358	
		一般会計繰入金				
人作	‡費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)			1,400	
		正規			0.2	
人工	車	耳任用(h31)				
人工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤				

主な	事業活動•事業成	集 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
放課後児童会建設の完成	ζ				-	-
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値			100			
実績値			100			
主な	事業活動・事業成	某 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
	事業活動・事業成	某 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	·事業活動·事業成	之果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	L 点戦略項目No
	事業活動·事業成 H27	注果 指標(単位) H28	H29	総合単 H30	战略施策体系 重	点戦略項目No H36
主な						
主 <i>な</i> 年度						
主な 年度 目標値 実績値		H28	H29	H30	H31	
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値 主な	H27 事業活動・事業成	H28 t果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系	H36 i点戦略項目No

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日	
7 / 2	02 02 07 07 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30 年 7	月 1 日
◇平成29年	度の事業評価				
•平成29年原	度の事業の概要				
中部中学校区	区小中一貫校整備事業(鹿谷	♀グラウンド・放課後児童	会整備建築、電	気設備、機械設備ニ	[事]
事業の成	果と課題				
指標の達成原					
<u>計画:</u>					
洪松中部子図 	園放課後児童会完成				
・事業の見 実施結果	<u>.直し</u>				
天 旭和宋 大項目	小項目		事業費	人工	
今後の方向性		,	市 # #	TEALS 1 -	ᄑᄆᆚᅶ
大項目 放課後児童会	│ 現状 │ 小項目│ 会建設については、待機児重	- /│ 5数等の現状を把握し 問	事業費 問題点や必要性を	現状 人工 上を検討し整備を計画	現状的に進め
ていくことが必		- ※ サックいいて 101年0~1	□№3555 (2000年)	ニュスロコ 〇正 畑 で 日 巴	H 11 C/E-07
平成30年度	より、教育総務課に業務移	与さわ ス			
一十八〇〇十尺。	쇼ソ、秋日秘伤牀に未伤侈 ↑	ゴ C 1い の 。			

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 07 005103000 03教育施設課内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 学校教育振興基金積立金

へ 重	業目	l的.	主主	톲쉬	争
ソギ	\star	וים ו	# 7	*ニ ハリ	₹

学校教育振興基金に対する寄附金、基金運用収入及び国庫納付金相当額の積立金

◇事業の概要

学校教育振興基金に対する寄附金、基金運用収入及び国庫納付金相当額を積み立てるもの。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S49	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
事業費(千円)		予算	1,129	1,065	1,041	1,032
		決算	128	65	40	
		国·県支出				
		市債				
		その他	128	65	27	1,032
		一般財源			13	
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	700	700	700	700
		正規	0.1	0.1	0.1	0.1
人工	Ī	再任用(h31)				
八工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤				

▽事未の指標(N30:重点戦略取於中度、N31:総古戦略取於中度、N30:基本計画取於中度)									
3	主な事業活動・事業成	果 指標(単位)	1	総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No			
					-	_			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
3	主な事業活動・事業成	果 指標(単位)		総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
3	主な事業活動・事業成	果 指標(単位)	l .	総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No			
						_			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									
3	主な事業活動・事業成	果 指標(単位)		総合戦	战略施策体系 重	点戦略項目No			
						_			
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36			
目標値									
実績値									

现代20年中	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成E	3)		
平成30年度	02 02 07 07 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30			1 E	3
◇平成29年	度の事業評価							
	度の事業の概要 		ᄉᇷᄽᇶᄼᆦᇕ	. 	Φ			_
子仪教育振频 	興基金に対する寄附金、基金	世連用収入及ひ国庫納付?	並怕当額を積め	・ユ(るも	w.			
	.m =m.e.r							
事業の成								
指標の達成原								
達								
	金の適切な運用。							
	子を積み立てた。 交国庫納付金相当額13,346	円を積み立てた。						
		112 ge/ 12 C/C						
・ 事業の見	古I							
実施結果	, <u>보</u>							
大項目	現状 小項目	_ /	事業費	現状	人工	現丬	犬	
基金運用収入				,			•	
 今後の方向性	<u>+</u>							
大項目			事業費	現状	人工	現制	L	
	└────────────────────────────────────	<i>I</i>	丁木 貝	-九1八	ハエ	<i>-5</i> T.1	^	
	に傾め立てるもの。 :ついて、学校環境の改善に刻	カ里的な運用方法を検討す	·S					
本业の注用に	- フレ・ヒ、丁沢珠児の以音にス	リヘドコの圧用刀 仏で状削り	000					

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 07 005103000 04
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名)教育施設運営経費

◇事業目的・事業対象

教育施設課運営に係る旅費、消耗品等の必要な経費を確保し、教育施設環境の向上を図る。

◇事業の概要

学校施設課運営経費

- 〇旅費 (管内旅費、管外旅費)
- 〇需用費 (消耗品、燃料費、新聞図書費、修・自動車)
- 〇役務費 (郵便料)
- ○委託料(二俣学校林管理業務、省エネ法改正に伴うエネルギー管理支援業務)
- 〇使用料及び賃借料 (会場借上、その他使用)
- ○負担金 (静岡県公立学校施設整備期成会負担金、全国施設主管課長協議会分担金、全国公立学校 建築技術協議会会費、特別管理産業廃棄物管理責任者講習会受講料、冷凍及び空調施設 に係る保安講習会受講料)、省エネ法管理講習負担金)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H19	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ	ПΛ	予算	6,764	185,985	3,626	3,546
事業費(千月	٦)	決算	6,130	183,965	2,751	
		国·県支出				
		市債				
	その他					
			6,130	183,965	2,751	3,546
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	4,900	4,900	4,900	7,000
		正規	0.7	0.7	0.7	1.0
人工	Ī	再任用(h31)				
人工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤				

マースの日本(150)	Eな事業活動・事業成				战略施策体系 重	点戦略項目No
			_		-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
Ē	Eな事業活動・事業成	t果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
Ē	Eな事業活動・事業成	t果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
大根心						
	上な事業活動・事業成	之果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	とな事業活動・事業成	<mark>大果 指標(単位)</mark>		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	Eな事業活動・事業成 H27	花果 指標(単位) H28	H29	総合単 H30	战略施策体系 重	点戦略項目No H36
Ė			H29			

平成30年度	(管理番号) 02 02 07 07 005103000	(担当課) 教育施設課	(責任者) 内野 義光	(作成日) 平成 30 年 7	
◇平成29年	度の事業評価	7×17/00pxpx	1721 3270		,,
	度の事業の概要				
〇役務費 〇委託料 〇使用料及 〇負担金	(管内旅費、管外旅費) (消耗品、新聞図書費、 (郵便料) (省エネ法改正に伴うエ なび賃借料 (会場借上、 (静岡県公立学校施設 建築技術協議会会費、	印刷製本費) ネルギー管理支援業務)	任者講習会受講		
事業の成	ままと課題				
指標の達成/ <u>達</u> 教育施設運	变 成	こ要する経費を執行した。			
・事業の見	 !直し				
実施結果 大項目 教育施設運算		― / 般事務に要する経費を執行	事業費した。	現状 人工	現状
今後の方向は	*************************************				
大項目	現状 小項目	ー / も現状程度の事業規模が必	事業費	現状 人工	現状
		営を行い、より良い教育環境			

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 08 005103000
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 小学校管理費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

市内の小学校を適正に管理・運営し、児童が安心して学べる環境づくりを図ため、光熱水費等の管理用経費の 確保や施設の保守点検及び維持管理を進める。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	1,337,940	1,309,803	1,337,890	1,318,103
決算	1,290,750	1,274,896	1,296,436	
人件費(A)	19,180	21,980	21,980	29,780
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,309,930	1,296,876	1,318,416	1,347,883

◇政策の指標

V PROPERTY OF INC.							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
小学校運営用経費の確保(達成率)	%	100	目標	100	100	100	100
小子牧连名用柱复切唯体(连成平)	70		実績	100	100	100	
小学校施設の保守点検及び維持管理(年	%	100	目標	100	100	100	100
間実施率)	70	100	実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

市内の小学校を適正に管理・運営し、児童が安心して学べる環境づくりを図ため、光熱水費等の管理用経費の確保や施設の保守点検及び維持管理を進める。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・小学校96校の運営に必要な光熱水費、管理用消耗品、印刷製本費、修繕費、植木剪定料、事務機器借上料、 備品購入などを執行した。
- 設備保守点検等の業務委託執行

(管理番号) (担当課) 平成30年度 02 02 07 08 005103000 教育施設課

内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために宝施する事業―警

◇以	策実現のために実施する事								人	-		
	事業名	総合戦略	重点戦略	王要事業	完了	コスト (千円)	事業費(千円)	正規		再任用	非常勤	報酬(千円)
1	小学校運営事業					1,060,295	1,038,595	2.3			2.0	
2	小学校管理事業					287,588	279,508	1.0	0.3			
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					1,347,883					2.0	

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 08 005103000 01教育施設課内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 小学校運営事業

◇事業目的•事業対象

市内の小学校を適正に管理・運営し、児童が安心して学べる環境づくりを図る。

◇事業の概要

学校管理運営上において必要な光熱水費、管理用経費等の経費を確保し、充実した学校運営を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S22	_	一般会計			_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
古光串/イ	m)	予算	1,083,796	1,049,164	1,059,670	1,038,595
事業費(千月	'	決算	1,038,584	1,016,325	1,024,281	
		国•県支出	7,818	9,114	9,654	8,388
		市債				
その		その他	1,374	1,266	979	902
一般財源		1,029,392	1,005,945	1,013,648	1,029,305	
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	14,000	15,400	15,400	21,700
		正規	1.6	1.8	1.8	2.3
人工	Ē	再任用(h31)				
人工	Ē	耳任用(h26)				
		非常勤	1.0	1.0	1.0	2.0

◇ 子木の旧旅(150: 至//						
主な事	¥活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
光熱水の使用量前年比3%	削減を達成した	学校の割合【資		る運動】	-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	50	10	36			
主な事	事業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
		H28	H29	H30	H31	H36

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作月	艾 日)
十八50十万	02 02 07 08 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30 年	7 月 1 日
◇平成29年	度の事業評価				
•平成29年原	度の事業の概要				
学校管理運営	営上において必要な光熱水費	、管理用経費等の経費	を確保し、充実し	た学校運営を図ります。	図る 。
- 東業のは	· FR 1.3FR 85				
事業の成 指標の達成原					
<u>遅れて</u>	-				
	は前年度比減となったが、水道		となった。日々の	学校生活の中で	で主体的に節
	り組んでいくことに努めていく D管理運営のため、光熱水費		した。		
・事業の見	古し				
実施結果	,但し				
大項目		- /	事業費	現状 人工	現状
小学校96校の 備品購入など	の運営に必要な光熱水費、管 シを執行した	理用消耗品、印刷製本	:費、修繕費、植2	木剪定料、事務	幾器借上料、
川田ロスサノくっと	- 2 1/4 1 1 0 / 2 0				
今後の方向性	生				
大項目		·	事業費	拡大	現状
学校管理用約 目指す。	圣費や施設老朽化対策のためO	りた機的修繕の充実なと	2、児童が安全で	安心して字べる字	で「校境境づくりを
H 1H / 0					

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 08 005103000 02
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 小学校管理事業

◇事業目的·事業対象

児童が夢と希望をもって学び続ける環境づくりのための学校管理事業

◇事業の概要

学校管理委託事業

・市立小学校施設の保守点検及び維持管理を行う。

学校用地借上事業

- 小学校用地の賃借
- 借地のある学校 22校
- ・借上げ面積 54,378.44㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S22	-	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
古光忠(イロ)		予算	254,144	260,639	278,220	279,508
事業費(千	٦)	決算	252,166	258,571	272,155	
		国•県支出			-	
		市債				
		その他	310	313	324	
	一般財源		251,856	258,258	271,831	279,508
		一般会計繰入金			-	
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	5,180	6,580	6,580	8,080
•		正規	0.6	0.8	0.8	1.0
人工	再任用(h31) 再任用(h26)		0.2	0.2	0.2	0.3
			0.1	0.1	0.1	
		非常勤				

略項目No H36 100			
100			
略項目No			
H36			
総合戦略施策体系 重点戦略項目No			
H36			
略項目No			
略項目No			
略項目No H36			
В			

◇平成29年度の事業評価
_・平成29年度の事業の概要
学校管理委託事業 ・市立小学校施設の保守点検及び維持管理を行う。 学校用地借上事業 ・小学校用地の賃借 ・借地のある学校 23校 ・借上げ面積 54,516.34㎡ 余裕教室開放事業(平成29年度で事業廃止) ・空き教室の市民への開放 ・事業を円滑に実施するために施設利用委員会に対し、開放にかかる手続きを委託
・事業の成果と課題
指標の達成度 <u>計画通り</u> 小学校施設の管理運営を引き続き行う。 学校用地の借地について、1校(地権者1名)の借地解消を達成した。
_・事業の見直し
実施結果 大項目 現状 小項目
今後の方向性

(担当課) 教育施設課 (責任者) (作成日) 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

平成30年度 (管理番号) 02 02 07 08 005103000

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 09 005103000
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 小学校建設費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

子どもたちが安心して学べる環境整備を整えるため、市内の小学校施設について改修事業・改築事業整備を進める。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	3,702,419	4,949,526	1,491,063	1,207,180
決算	2,917,850	5,466,986	1,635,165	
人件費(A)	47,080	49,880	53,380	65,680
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,964,930	5,516,866	1,688,545	1,272,860

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
事業計画に沿った改修及び改築(進捗率)	%	100	目標	100	100	100	100
事業計画に沿った以修及び以来(延抄年)	70	100	実績	100	67	100	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

子どもたちが安心して学べる環境整備を整えるため、市内の小学校施設について改修事業・改築事業整備を進める。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<u><進捗></u> 遅れている

平成28年度の整備については、文科省の国庫補助において当初予算不足もあり、2事業が国庫の補正予算対応となったため繰越事業となった。

時間の経過とともに進む建物の老朽化により、多くの校舎が改築・大規模模改造工事・修繕工事等の改修を必要としているため多額の費用がかかることが見込まれる中で、限りある財源において将来的な財政負担の平準化を図りつつ計画を進めることが課題。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 09 005103000
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

◇政策実現のために実施する事				主要事業		コスト	事業費	人工				報酬
	事業名	総合戦略	点戦 略	安事業	元了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	小学校建設事業			0		650,661	614,821	4.6			1.3	
2	規模適正化校舎建設·施設整 備事業			0	0							
3	学校施設整備事業					622,199	592,359	3.8	0.9			
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					1,272,860	1,207,180	8.4	0.9		1.3	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 09 005103000 01
 学校教育施設課
 内野 義光
 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 小学校建設事業

◇事業目的·事業対象

子どもたちが安全で安心して学べる教育環境を整えるため、小学校の施設について改修事業・改築事業などの 整備を進めます。

◇事業の概要

船越小学校改改築工事、旧元城小学校校舎等解体工事、可美小学校改築工事実施設計、神久呂小学校校舎 改築工事基本設計

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S30	_	一般会計	自治事務(法令義務)	義務教育諸学校等の施設費 の国庫負担等の関する法律	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市衆典(イロ)		予算	2,015,808	1,058,821	113,117	614,821
事業費(千)	7)	決算	1,739,893	1,160,635	298,506	
			449,442	191,606	8,274	40,964
		市債	1,185,100	879,100	199,200	195,400
		その他			53,000	293,000
	— 般		105,351	89,929	38,032	85,457
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		19,740	19,740	21,840	35,840
		正規	2.5	2.5	2.8	4.6
人工	再任用(h31) 再任用(h26)					
人工						
		非常勤	0.8	0.8	0.8	1.3

本系 重点戦略項目No
1 H36
34
本系 重点戦略項目No
1 H36
本系 重点戦略項目No
本系 重点戦略項目No
本系 重点戦略項目No 1 H36
1 H36
1 H36
1 H36

◇平成29年度の事業評価
・平成29年度の事業の概要
船越小学校改築工事実施設計、旧元城小学校校舎等解体工事実施設計、可美小学校改築工事基本設計 [決算額298, 506千円(うち前年度繰越188, 472千円)]
・事業の成果と課題
指標の達成度 <u>遅れている</u> 文科省国庫補助が当初予算不足により補正対応となっている。今後は国予算状況を鑑み、必要に応じて計画の見直しを行って対応するが、建物の老朽化が課題となる状況でもあることから、着実に進むよう財源の確保に努める。
・事業の見直し
実施結果 大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状 ・当初の計画どおり事業完了できた。 ・次年度の事業費については、普通教室空調設置事業の影響もあり、改築・改修の一部事業の財源確保ができなかった。
今後の方向性 大項目 改善 小項目 改修・更新 / - 事業費 拡大 人工 現状 ・昭和40年~50年に集中して建設された学校において、時間の経過とともに進む建物の老朽化により多くの棟数が同時期に改築・大規模模改造工事等の改修を要すると予想されるため多額の費用がかかることが見込まれる。 ・平成32年度までに策定される長寿命化計画(個別施設計画)に基づき、計画的に進めていく必要がある。

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 09 005103000学校教育施設課内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)			
	02 02 07 09 005103000 02	教育施設課	内野 差米	平成 30 年 7 日 1 口			

事業シート (事業名) 規模適正化校舎建設・施設整備事業 【完了】

\Diamond	車	業	日	的	• 事	文業	十象
\/	Ŧ	ᆽ		HЭ	≖	ж v.	131

◇事業の概要
中部中学校区小中一貫校整備工事

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H25	H29	一般会計	自治事務(法令義務)	義務教育諸学校等の施設費 の国庫負担等の関する法律	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市安弗/イ	ПΛ	予算	1,148,511	3,294,953	530,161	
事業費(千月	٦)	決算	650,513	3,765,448	505,178	
		国·県支出	90,443	773,613		
		市債	513,400	2,647,000	439,700	
		その他			34,000	
		一般財源	46,670	344,835	31,478	
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	14,280	14,280	15,680	
	-	正規	1.8	1.8	2.0	
		再任用(h31)				
		耳任用(h26)				
		非常勤	0.6	0.6	0.6	

主な事	業活動・事業成		ı e	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
小中一貫校整備工事(校数					-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値			1			
実績値			1			
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
主な事	· 『業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
<u>主な事</u> 年度	『業活動·事業成 H27	果 指標(単位) H28	H29	総合單 H30	战略施策体系 重 H31	点戦略項目No H36
	-					
年度	-					
年度 目標値 実績値	-	H28	H29	H30		H36
年度 目標値 実績値 主な事	H27	H28	H29	H30	H31	H36
年度 目標値 実績値 主な事	H27	H28	H29	H30	H31	H36
年度 目標値 実績値 主な事	H27 禁活動・事業成	H28 果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系 重	H36 点戦略項目No

## #20 <i>F</i> #	(管理番	号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)		
平成30年度	02 02 07 09 005		教育施設課	内野 義光	平成 30	年 7 月	1 日	
◇平成29年	度の事業評価	ī						
■亚成20年度	その事業の概	亜						
	小中一貫校整							
[決算額505,	178千円]							
事業の成:	果と課題							
指標の達成度								
達成								
29年度完成								
	_							
<u>・ 事業の見</u> 実施結果	直し							
夫他柏朱 大項目	終了小	項目 -		- 事業費	現状	人工 弱	見状	
八头口	ης] '1'.	7 , L	/	于不良	2017	X = 5	U1/X	
今後の方向性								
大項目		項目 -	1	事業費	現状	人工 現	見状	

平成30年度
02 02 07 10 005103000(担当課)
教育施設課(責任者)
内野 義光
内野 義光
可以 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 中学校管理費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

市内の中学校を適正に管理・運営し、児童が安心して学べる環境づくりを図ため、光熱水費等の管理用経費の確保や施設の保守点検及び維持管理を進める。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	794,103	776,369	807,508	802,143
決算	776,336	752,194	776,762	
人件費(A)	15,320	17,420	17,420	15,420
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	791,656	769,614	794,182	817,563

◇政策の指標

<u> </u>							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
中学校運営用経費の確保(達成率)	%	100	目標	100	100	100	100
十十枚建名用柱貝の框体(建成平)	70	100	実績	100	100	100	
中学校施設の保守点検及び維持管理(年	%	100	目標	100	100	100	100
間実施率)	70	100	実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

市内の中学校を適正に管理・運営し、児童が安心して学べる環境づくりを図ため、光熱水費等の管理用経費の確保や施設の保守点検及び維持管理を進める。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- ・中学校49校の運営に必要な光熱水費、管理用消耗品、印刷製本費、修繕費、植木剪定料、事務機器借上料、 備品購入などを執行した。
- 設備保守点検等の業務委託執行

(管理番号) 平成30年度 02 02 07 10 005103000

(担当課) 教育施設課 (責任者) (作成日) 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために宝施する事業―警

✓以	** 数策実現のために実施する事業一覧 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **								井口平川			
	事業名	総合戦略	点戦略	要事業	完了	コスト (千円)	事業費(千円)	正規		再任用 (26h)	非常勤	報酬(千円)
1	中学校運営事業					650,272	639,072	1.2			1.0	
2	中学校管理事業					167,291	163,071	0.5	0.2			
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(千円)正規7,000 再任						802,143				1.0	

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 10 005103000 01教育施設課内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 中学校運営事業

◇事業目的・事業対象

市内の中学校を適正に管理・運営し、	生徒が安心して学べる環境づくりを図る。

◇事業の概要

学校管理運営上において必要な光熱水費、管理用経費等の経費を確保し、充実した学校運営を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S22	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	ПΛ	予算	651,447	631,604	649,094	639,072
尹未貝(丁)	事業費(千円)		635,482	608,512	620,414	
		国·県支出	5,495	9,522	10,554	6,966
		市債				
		その他	739	2,294	203	202
		一般財源	629,248	596,696	609,657	631,904
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	10,500	11,900	11,900	11,200
		正規	1.1	1.3	1.3	1.2
人工	1	再任用(h31)				
八十		手任用(h26)				
		非常勤	1.0	1.0	1.0	1.0

すか事	業活動·事業成			総合業	战略協策休系 重	点戦略項目No
					2. 10 2. 10	. 不安田久口10
光熱水の使用量前年比3%					-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	50	27	56			
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

现成为产生	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
平成30年度	02 02 07 10 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30	年 7)	月 1 日
◇平成29年	度の事業評価					
•平成29年月	度の事業の概要					
	営上において必要な光熱水費	、管理用経費等の経費	を確保し、充実し	た学校運	営を図る。	
事業の成	果と課題					
指標の達成原						
<u>遅れて</u>						
	は前年度比で減となったが、カ 取り組んでいくことに努めてレ		増となった。日々	の学校生活	舌の中で主	体的に
	取り組んでいくことに劣めてい の管理運営のため、光熱水費		·した。			
・事業の見	直し					
実施結果	現状 小項目 -		事業費	THJL		ᄪᄱ
大項目	│ 現状 小項目│ D運営に必要な光熱水費、管	/		現状		現状 生 料
備品購入など		- <u></u>	、民へ「夕川日民へ」に	1199764-11	וו און אלו נכני –ך	
今後の方向性						
大項目		·	事業費	拡大		現状
学校管理用約 目指す。	圣費や施設老朽化対策のためC	の危機的修繕の充実など	ご、生徒が安全で	安心して学	べる学校環	境づくりを
口1日y。 						

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 10 005103000 02
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 中学校管理事業

◇事業目的·事業対象

生徒が夢と希望を持って学び続ける環境づくりのための学校管理事業

◇事業の概要

学校管理委託事業

・市立中学校施設の保守点検及び維持管理を行う。

学校用地借上事業

- 中学校用地の賃借
- ・借地のある学校 5校
- -借上げ面積 32,056.65㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S22	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
古 柴 弗/ イ 「	ПΛ	予算	142,656	144,765	158,414	163,071
事業費(千月	٦)	決算	140,854	143,682	156,348	
		国·県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	140,854	143,682	156,348	163,071
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	4,820	5,520	5,520	4,220
		正規	0.6	0.7	0.7	0.5
人工	Ē	耳任用(h31)	0.1	0.1	0.1	0.2
人工	F	耳任用(h26)	0.1	0.1	0.1	
		非常勤				

果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
			-	_
H28	H29	H30	H31	H36
100	100	100		100
100	100			
果 指標(単位)	l .	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
H28	H29	H30	H31	H36
果 指標(単位)		公 へ置	\$P\$ 佐生 人 五	
W 10 W (+ 12)		小心 口 书	以哈他束件术 里	
* 11 W(+ E)		小心口 节	以哈加東伊希 里	
H28	H29	H30	ス略他東体系 里 H31	
	H29	H30		H36
H28	H29	H30	H31	H36
H28	H29	H30	H31	H36
H28 果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系 重	H36 点戦略項目No
	H28 100 100 果 指標(単位) H28	H28 H29 100 100 100 100 果 指標(単位) H28 H29	H28 H29 H30 100 100 100 100 100 100 果 指標(単位) 総合単 H28 H29 H30	H28 H29 H30 H31 100 100 100 100 100 果 指標(単位) 総合戦略施策体系 H28 H29 H30 H31

平成30年度	(官理番号)	(担当誄)	(頁性石)		(作成日	
, ,,,,,	02 02 07 10 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30	年 7	月 1 日
◇平成29年	度の事業評価					
•平成29年周	度の事業の概要					
学校管理委託						
市立中学校	で施設の保守点検及び維持管理	を行う。				
学校用地借上						
・中学校用は						
借地のある借上げ面科	o子校 o校 責 32,056.65㎡					
16 — 17 Ш 13	e 02,000.00111					
事業の成						
指標の達成度						
計画						
中学校施設 <i>0</i> .)管理運営を引き続き行う。					
<u>・事業の見</u>	直し					
実施結果						
大項目		/ /	事業費	現状	人工	現状
中学校施設の)管理運営を引き続き行う。					
今後の方向性						
大項目		/ /	事業費	現状	人工	現状
)管理運営を引き続き行う。 は管理について、さらに 3 ましたは?	空の北美な図2				
	持管理について、さらに入札方法st ・地解消を進めていく。(アセットマネ					
一伙用地の信	1465円7月で3年のしいへ。(アピットマイ	トノクノド推進計				

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 11 005103000
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 中学校建設費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

子どもたちが安心して学べる環境整備を整えるため、市内の中学校施設について改修事業・改築事業整備を進める。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	2,581,366	5,734,780	1,828,655	484,051
決算	2,066,234	2,832,441	4,613,640	
人件費(A)	31,540	33,640	35,740	33,860
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,097,774	2,866,081	4,649,380	517,911

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
事業計画に沿った改修及び改築(進捗率)	%	100	目標実績	100 100	100 100	100 100	100
			目標 実績				
			目標実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

子どもたちが安心して学べる環境整備を整えるため、市内の中学校施設について改修事業・改築事業整備を進める。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

平成28年度の整備については計画どおり完了した。

時間の経過とともに進む建物の老朽化により、多くの校舎が改築・大規模模改造工事・修繕工事等の改修を必要としているため多額の費用がかかることが見込まれる中で、限りある財源において将来的な財政負担の平準化を図りつつ計画を進めることが課題。

(管理番号) 平成**30**年度 02 02 07 11 005103000

(担当課) 教育施設課 (責任者) (作成日) 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業名	◇政	策実現のために実施する事	業	_	覧								
中学校建設事業 O 223,077 204,317 2.4 0.7 中学校建設事業 294,834 279,734 1.9 0.5 日本 日		± # 5	総合	重占	主要	完	コスト	事業費		人	エ		幸民西州
2 学校施設整備事業 294,834 279,734 1.9 0.5 3 4 <t< td=""><td></td><td>事業名 </td><td>l 戦 略</td><td>戦略</td><td>事業</td><td>了</td><td>(千円)</td><td>(千円)</td><td>正規</td><td>再任用 (31h)</td><td>再任用 (26h)</td><td>非常勤</td><td>(千円)</td></t<>		事業名 	l 戦 略	戦略	事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
3	1	中学校建設事業			0		223,077	204,317	2.4			0.7	
4	2	学校施設整備事業					294,834	279,734	1.9	0.5			
5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7	3												
6	4												
7	5												
8 9 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	6												
9	7												
10	8												
11	9												
12	10												
13	11												
14	12												
15	13												
16	14												
17	15												
18	16												
19	17												
20 21 22 23 24 25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	18												
21 22 23 24 25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	19												
22 23 24 25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	20												
23 24 25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	21												
24 25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	22												
25 計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	23												
計 517,911 484,051 4.3 0.5 0.7	24												
	25												
												0.7	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 11 005103000 01
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 中学校建設事業

◇事業目的・事業対象

子どもたちが安全で安心して学べる教育環境を整えるため、中学校の施設について、改修事業・改築事業などの 整備を進めます。

◇事業の概要

浜名中学校移転新設工事、蜆塚中学校校舎改築工事、江西中学校校舎改築工事、北浜中学校大規模改造工事実施設計

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S30	_	一般会計	自治事務(法令義務)	義務教育諸学校等の施設費 の国庫負担等の関する法律	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市光弗/イ	TI)	予算	2,307,806	5,492,460	1,441,024	204,317
事業費(千月	٦)	決算	1,811,238	2,574,908	4,231,793	
		国·県支出	136,293	392,575	735,933	
		市債	1,490,600	2,004,000	3,020,600	137,700
		その他	28,508		218,000	52,000
		一般財源	155,837	178,333	257,260	14,617
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	19,180	19,180	21,280	18,760
		正規	2.5	2.5	2.8	2.4
人工	耳	耳任用(h31)				
人工	耳	手任用(h26)				
		非常勤	0.6	0.6	0.6	0.7

主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)	l de la companya de	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
改築・大規模改造工事(校					-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	2	1	2	1		16
実績値	2	1	2			
主な	事業活動•事業成	果 指標(単位)	l.	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
	事業活動·事業成	: 果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
		: 果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	事業活動·事業成 H27	课 指標(単位) H28	H29	総合単 H30	战略施策体系 重	点戦略項目No H36
主な						
主な年度						
主な 年度 目標値 実績値		H28	H29	H30	H31	
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値 主な	H27 事業活動・事業成	H28 :果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系 重	H36 点戦略項目No

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)	
十队30年及	02 02 07 11 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30	年 7 月	1 日
◇平成29年	度の事業評価					
•平成29年月	度の事業の概要					
浜名中学校科	多転新設工事、蜆塚中学校			事、北浜中学	校大規模改	造工
事実施設計し 	決算額4, 231, 793千円	(うち前年度繰越3,576	6, 339千円)」			
事業の成	果と課題					
指標の達成原						
計画:	<u>通り</u>					
計画どおり進ん	っている。引き続き計画的に	事業を進める。				
<u>・事業の見</u>	直し					
実施結果	TD.15		Alle =++	TE 115		LIS
大項目・出初の計画	現状 小項目 どおり事業完了できた。	/	事業費	現状	ストリー 現れ	大
	このグラネル」でされ。 業費については、普通教室	室空調設置事業の影響も	あり、改築・改修の	の一部事業の	D財源確保/	ができ
なかった。						
今後の方向性	<u>±</u>					
大項目	712	修•更新 / -	事業費	37-7-	しエ 現物	
	・50年に集中して建設され こ改築・大規模模改造工事					
数が同時期に	- 以未	サツ以廖で女りのCP芯	これいのにの夕供し	い負用ががん	…のここが、兄	とひれし
	までに策定される長寿命(と計画(個別施設計画)に	基づき、計画的に	こ進めていく	必要がある。	•

(担当課)

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 11 005103000 02
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 学校施設整備事業

◇事業目的·事業対象

市立中学校の建物、敷地等の維持・補修等を行うことによって、適正な財産管理と学校環境整備の充実を図るもの。

破損・老朽化等によって劣化した施設設備を改修し、機能復旧を図る。また、生活様式や時代の変遷に沿ったより良好な教育環境を目指し、新たな機能を付加する工事を行う。

◇事業の概要

- ・緊急を要する箇所や施設管理上重要な箇所を重点的に改修・復旧し、施設の延命化を図る。
- ・学校施設への新たな需要に対して、その必要性及び必要な数量を精査し、効率的で効果的な整備方法を検討・ 実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S22	_	一般会計	自治事務(その他)		_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	TI)	予算	273,560	242,320	387,631	279,734
事業費(千)	٦)	決算	254,996	257,533	381,847	
		国•県支出				
		市債				
		その他	200,346		268,000	140,000
		一般財源	54,650	257,533	113,847	139,734
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	12,360	14,460	14,460	15,100
		正規	1.5	1.8	1.8	1.9
人工	耳	耳任用(h31)	0.3	0.3	0.3	0.5
人工	耳	耳任用(h26)	0.3	0.3	0.3	
		非常勤				

	****	田 北浦/兴江/		/// A W	トmb よしか 	
	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合則	な略施策体糸 里	点戦略項目No
学校からの補修要望に対する	対応(達成率)				-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	50	50	52	52		60
実績値	50	49	50			
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
年度 目標值	H27	H28	H29	H30	H31	H36
· · · · · ·	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値 実績値	H27 「業活動・事業成	1.20	-		H31 战略施策体系 重	
目標値 実績値		1.20	-		-	
目標値 実績値		1.20	-		-	
目標値 実績値 主な事	·業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No

	(管理	里番号)	(:	担当課)	(1	責任者)			(作成日)		
平成30年度	02 02 07 11			育施設課	内	野義光	平成	30	年 7		1	日
◇平成29年	度の事業評	平価										
•平成29年月	きの事業の	概要										
・緊急を要する	る箇所や施設	殳管理上 』	重要な箇所を重 て、その必要性 <i>】</i>								—— :検i	 -
事業の成	果と課題											
円滑な学校運・壁掛扇風機 校生活に潤い	<u>いる</u> 工事・屋内選 営営を図ること 設置工事・洋 いを与えること	とができる ¢式トイレ言 とができた	多工事等を実施 るようになった。 設置工事等を実 こ。 的且つ効果的な	『施し、生徒の	の教室環							
・事業の見	.直し											
	事・屋上防水: イレの洋式化、		達補修工事など、 黒板への取替、昼					がきむ			(。ま	
	現状 環境の確保の後 造工事から、		施設は状況に応命化のみを中心]にリ.			3改	

コキ佐キ ひ亜州笠を住木! 恭衷的ロヘが用的た数はも光はていた

平成30年度
02 02 07 12 005103000(担当課)(責任者)(作成日)中期
02 02 07 12 005103000教育施設課内野
義光業光平成
30 年
平成7 月
月
月

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 文教施設災害復旧費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

文教施設が災害を受けた場合の復旧を行う。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	137,175	120,000	120,000	120,000
決算	113,850		4,495	
人件費(A)	9,020	9,020	9,020	700
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	122,870	9,020	13,515	120,700

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
災害復旧工事の毎年度復旧(完了率)	%	100	目標実績	100 100	100	100 100	100
			目標 実績				
			目標 実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

文教施設が災害を受けた場合の復旧を行う。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

6月の豪雨及び10月の台風21号により、三ヶ日西小学校校舎北側崩土除去他工事ほか、文教施設9施設10箇所で土砂崩れ・浸水等の被害が発生したため、これらの復旧に要する経費を執行した。 台風の被害による施設の普及工事を100%完了することができた。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 12 005103000
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	策実現のために実施する事				完	コスト	事業費			. 工		報酬
	事業名	戦略	戦略	主要事業	7	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	文教施設災害復旧事業					120,700	120,000	0.1				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(手円)正担7,000 再任						120,000					

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 12 005103000 01
 教育施設課
 内野 義光 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 文教施設災害復旧事業

◇事業目的·事業対象

暴風、洪水、地震等の天災によって起こる文教施設の損害を原状に復旧するために災害復旧事業を実施して、 市内小・中学校を適正に運営し、児童・生徒が安心して学べる環境づくりを図る。

◇事業の概要

文教施設が受けた場合の災害復旧費

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S30	_	一般会計	自治事務(法令義務)	公立学校施設災害復旧費国 庫負担金	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ	ПΛ	予算	137,175	120,000	120,000	120,000
事業費(千月	٦)	決算	113,850		4,495	
		国·県支出				13,333
		市債				55,000
		その他				
		一般財源	113,850		4,495	51,667
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	9,020	9,020	9,020	700
		正規	1.2	1.2	1.2	0.1
人工	Ī	再任用(h31)	0.1	0.1	0.1	
人工	Ī	耳任用(h26)	0.1	0.1	0.1	
		非常勤				

<u> </u>				/X \ 1.001 \(\frac{1}{2}\)		H White T T N
	業活動・事業成	果 指標(単位)		総合則	な略 他 策 体 糸 里	点戦略項目No
災害復旧工事の毎年度復用	3(完了率)				-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	-	100			
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
	·業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	·業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	「業活動・事業成 H27	果 指標(単位)	H29	総合単 H30	战略施策体系 重	点戦略項目No H36
主な事						

W -200 / #	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日	1)
平成30年度	02 02 07 12 005103000	教育施設課	内野 義光	平成 30 年 7	月 1 日
◇平成29年	度の事業評価				
. 亚战20年	まの車業の堀亜				
	度の事業の概要 受けた場合の災害復旧費				
Z4X///EIIX//	2.77亿级日0人日及旧员				
事業の成	果と課題				
指標の達成原					
達/				// +b =0 o +b =0 , o 66 =c -	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
	0月の台風21号により、三ヶ日西 が発生したため、これらの復旧1			攻施設9施設10箇所で	で土砂崩れ・
	よる施設の普及工事を100%完				
・事業の見	直l				
実施結果	, <u> </u>				
大項目		- / -	事業費	現状 人工	現状
復旧工事等を 文教施設9施					
主な工事内容法面、フェンス	ス及びプール日除け屋根等の復	旧工事			
今後の方向性	生				
大項目		- / -	事業費	現状 人工	現状
	の予備的予算である。災害時				0
災害時の円滑 	骨な対応を要するため、対応体	制の見直しや対応マニコ	レアルの策定を検討	する。	

平成30年度
02 02 07 13 005105000(担当課)
教職員課(責任者)
宮崎 正
宮崎 正
宮崎 正作成日)
平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 教職員管理費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

- ・意欲あふれる人材を適材適所に配置する。
- ・魅力ある優秀な教職員を確保する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	12,632	11,780	13,614	13,757
決算	9,989	10,433	11,251	
人件費(A)	129,920	129,920	199,780	199,780
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	139,909	140,353	211,031	213,537

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
教員採用試験志願者数	ı	600	目標	600	600	600	600
			実績	593	596	557	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- ・意欲あふれる人材を適材適所に配置する。
- ・魅力ある優秀な教職員を確保する。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<u><進捗></u> 遅れている

全国的な教員離れの傾向と同じく、昨年度より志願者数が減少したため、来年度に向けて、志願者数を増やす ための新たな方策を講じる必要がある。

(管理番号) **平成30年度** (官理番号) (担当課) (2020713005105000 教職員課

(担当課)

(責任者) (作成日) 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	は策実現のために実施する事 	****			コスト	事業費	人工				報酬
	事業名 		7	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)	
1	教職員管理運営経費				213,537	13,757	27.1			3.6	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
	計				213,537	13,757	27.1			3.6	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 13 005105000 01
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 教職員管理運営経費

◇事業目的·事業対象

- ・意欲にあふれ、浜松市の教育を推進するに相応しい指導力、資質・能力を有する人材を適材適所に配置する。
- ・市内小中学校の退職及び欠員補充するとともに、夢と希望をもって学び続ける「世界にはばたく市民」を育成するに相応しい 教員を発掘する。
- ・市内小中学校に勤務する教職員の給与等を決定、支給手続きを行う。

◇事業の概要

- ・市内小中学校の教職員の人事管理、給与管理を行う。
- 市内小中学校の教職員の退職及び欠員補充のため採用試験を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H1		一般会計	自治事務(その他)	地方教育行政の組織及び運 営に関する法律	-	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市光弗/イ	TI)	予算	12,632	11,780	13,614	13,757
事業費(千円)		決算	9,989	10,433	11,251	
		国·県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	9,989	10,433	11,251	13,757
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		129,920	129,920	199,780	199,780
		正規	17.8	17.8	27.1	27.1
人工	耳	耳任用(h31)				
人工	耳	至任用(h26)				
		非常勤	1.9	1.9	3.6	3.6

主な事	業活動•事業成	総合戦略施策体系 重点戦略項目No								
教職員の移動率	2,414,24			10 11	-	W IN				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	25	25	25	25	1101	25				
実績値	27.3	27	24.8							
	業活動・事業成			総合単	战略施策体系 重	占戦略項目No				
教員採用試験志願者数										
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	600	600	600	600		600				
実績値	593	596	557	- 555						
	業活動・事業成			総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値		_			_					
実績値										
	業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

	(管理番号)	(担当課)	(責任	者)		(作成日)				
平成30年度	02 02 07 13 005105000	教職員課	宮崎		戈 30	年 7		1	日	
◇平成29年	度の事業評価									
▪平成29年度	度の事業の概要									
	との手来の個女 校の教職員の人事管理、	 給与管理を行 う 。								
		く員補充のため採用試験を行う	う 。							
事業の成	果と課題									
指標の達成度	Ę									
<u>遅れて</u>										
	管理及び給与管理は行う ま試験のま願者数が、昨	ことができた。 年度より減少したため、志願者	とた。抽し	いまための	立にナ _ナ	十年大司	# ゜Ζ	心田	.	
がある。	行武派の心順名 奴が、叶	十段より減少しただめ、心臓や	3亿4	(3 9 /E0/0)	利 / こ ′ c	ハルで	押しる	少女	۲	
・事業の見	古し									
実施結果	<u> 臣し</u>									
大項目	改善 小項目 収	!集·分析 /	事業	美費 現物	犬	人工	現物	犬		
	管理及び給与管理の実施									
•教員採用選 [‡] 	考試験の志願者数を増や	すための新たな方策の実施。								
今後の方向性										
大項目		集・分析 /	事業			人工	現場			
		め、「はままつの先生プロジェ とな方策として、対象を現役高								
	へを図っていて。また、新/。 ていくことを実施していく。		以土よ		一化的	川中で)	ш U (、软	· Ḥ	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 13 005105000 01
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 教職員管理運営経費

◇取組概要

平成29年4月1日に静岡県から浜松市へ教職員の給与負担等が移譲されたことを契機に、現在各学校の教職員が行っている学校事務業務の一部を学校事務センター(以下「センター」という。)へ集約化することや、現在教員が担当している事務の一部をその学校の事務職員に移管することで事務の効率化を図る。効率化により得られる効果は、教員の子供と向き合う時間の拡充に充てる。

◇行財政改革の視点	5 事務事	事業の見直し
◇行財政改革の進行	管理(行政経営	'計画、個別計画等、政策·事業シートのうち、該当する項目に記載
行政経営計画	取組番号	5004
	取組事項名	学校事務業務の効率化
個別計画等	計画名等	

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標·効果額

×'	7次多个少万次 为不成						
	指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
Γ	, 教員の学校事務業務の削減時	計画値		センター設置準備	△34,500	△92,250	(H31)△154,500
	┗┃┃┃┃┃┃	実績値		完了	△17,250		
Γ		計画値					
	2	実績値					
Γ		計画値					
L	3	実績値					
	効果額(千円)						

◇行財政改革の評価

≪年度末の進捗状況 遅れている ≫

【平成29年度】学校事務センター設置初年度であり、まずは、学校事務センター業務の確実性に重点を置いて取り組んだ。結果としては、学校から学校事務センターへの業務移管があまり進まず、教員の学校事務業務の削減時間も計画値を達成することはできなかった。

平成30年度
02 02 07 14 005105000(担当課)(責任者)(作成日)本職員課宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 小学校教職員管理費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

- 教職員の健康管理
- 用務員業務の委託化
- ・きめ細かな指導のための教育体制の充実

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	429,160	443,311	528,318	556,903
決算	396,420	410,020	493,529	
人件費(A)	8,520	10,220	10,780	10,780
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	404,940	420,240	504,309	567,683

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
用務員業務新規委託校数	校	14	目標	2	3	1	2
	TX	17	実績	2	3	1	
健康診断受診率	0/	100	目標	100	100	100	100
健康診例文部卒	%		実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- 教職員の健康管理
- 用務員業務の委託化
- ・きめ細かな指導のための教育体制の充実

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 用務員の退職不補充により、計画通り業務委託を進めることができた。
- ・教職員の定期健康診断等を実施したことにより、生活習慣病等の早期発見に寄与することができた。

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 14 005105000教職員課宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

マ以	策実現のために実施する事			主要事業	c.	コスト	事業費		人	ı		報酬
	事業名	総合戦略	点戦略	要事業	完了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	教職員管理事業			0		420,130	411,030	1.1	(- /		0.5	
2	学校教育指導支援員配置事 業			0		147,553	145,873	0.2			0.1	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					567,683	556,903	1.3			0.6	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 14 005105000 01
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 教職員管理事業

◇事業目的·事業対象

- ・小学校教職員の健康管理のため、定期健康診断等を実施する。
- ・小学校の環境整備を行うため、清掃等用務員業務を委託化する。

◇事業の概要

人事管理事業

- 教職員健康診断の実施
- 教職員指定年齢健康診断の実施
- 教職員結核健康診断の実施
- ・教職員人間ドックの実施
- ・臨時的任用教職員健康診断の実施
- ・教職員ストレスチェック事業の実施

学校用務員業務委託事業

・正規用務員の退職不補充や職種変更を行い、民間活力を導入し用務員業務の委託化を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H1	_	一般会計	自治事務(法令義務)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市安弗/イ	ПΛ	予算	271,515	283,466	383,602	411,030
事業費(千円)		決算	260,713	274,698	364,089	
		国·県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	260,713	274,698	364,089	411,030
		一般会計繰入金				
人作	‡費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	5,580	7,280	9,100	9,100
	-	正規	0.3	0.8	1.1	1.1
人工	Ī	再任用(h31)	0.5			
人工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤	0.6	0.6	0.5	0.5

すべり出版(150:至か	業活動•事業成				战略施策体系 重	
健康診断受診率(%)	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	711/2000		10 11	-	M M M M M
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	100	100	100			
主な事	業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
用務員業務新規委託校						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	2	3	1	2		14
実績値	2	3	1			
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 14 005105000
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

人事管理事業

- ・教職員健康診断の実施
- •教職員指定年齢健康診断の実施
- •教職員結核健康診断の実施
- ・教職員人間ドックの実施
- 臨時的任用教職員健康診断の実施
- ・教職員ストレスチェック事業の実施

学校用務員業務委託事業

・正規用務員の退職不補充や職種変更を行い、民間活力を導入し用務員業務の委託化を図る。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・用務員の退職不補充により、小学校で1校の業務委託を進めた。
- ・教職員の定期健康診断等を実施したことにより、生活習慣病等の早期発見に寄与することができた。

・事業の見直し

実施結果								
大項目	現状	小項目	委託・指定管理 /	1	事業費	縮小	人工	現状
			学校で1校の業務委 したことにより、生	託を進めた。 活習慣病等の早期	胡発見に習	寄与するこ	とができた	- 0
今後の方向性		[1		1	
大項目	現状	小項目	委託・指定管理 /	1	事業費	縮小	人工	現状
む。				用務員業務の民 交環境の整備を図		推進し、職	員数の削	減に取り組

TI chao / T th	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成30年及	02 02 07 14 005105000 01	教職員課	宮崎 正	平成 30 年 7 月 1 日

行財政改革の取り組み (事業名) 教職員管理事業

◇取組概要

正規用務員の退職不補充や職種変更により、学校用務員業務を民間委託化し、事業の効率化に取り組み、市の 財政負担を軽減する。

◇行財政改革の視点	5 事務事	事業の見直し
◇行財政改革の進行	管理(行政経営	:計画、個別計画等、政策·事業シートのうち、該当する項目に記載
行政経営計画	取組番号	5002
	取組事項名	学校用務員業務の民間委託の推進
個別計画等	計画名等	

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標·効果額

	W1 2 2 2 1 1 W 2 2 2 1 W 1 W 2 2 2 2 2 2						
	指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
Г	新たな学校用務員業務民間委託	計画値	2	3	3	2	10(累計)
L	数(校)	実績値	2	3	3		
<u></u>		計画値					
-		実績値					
5		計画値					
L		実績値					
	効果額(千円)	累積	6,754	11,425	32,774	40,763	91,716

◇行財政改革の評価

≪年度末の進捗状況 計画通り ≫ 【平成29年度】新たに、小学校3校で用務員業務委託を実施した。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 14 005105000 02
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 学校教育指導支援員配置事業

◇事業目的•事業対象

児童へのきめ細かな指導を行うため、小学校に支援員・補助員を配置し、教育体制の充実を図る。

◇事業の概要

- 学校図書館補助員の配置
- ・小学校学習支援員の配置
- ・複式学級等指導支援員の配置
- ・小学校指導支援員の配置

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H11	_	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立小中学校図書館補 助員設置要綱外	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	ПΛ	予算	157,645	159,845	144,716	145,873
事業費(千月	٦)	決算	135,707	135,322	129,440	
		国•県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	135,707	135,322	129,440	145,873
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	2,940	2,940	1,680	1,680
		正規	0.3	0.3	0.2	0.2
人工	1	耳任用(h31)				
人工	1	耳任用(h26)				
		非常勤	0.3	0.3	0.1	0.1

◇事未の指標(□30:里	. 从	及、NOI: 称它	1	- 及、□30∶ 埜	平計 画取於	十戌/
主な	事業活動・事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
支援員、補助員の配置数	(人)				-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	229	229	214	212		212
実績値	229	216	207			
主な	:事業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	:事業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
						_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な	:事業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日))	
平成30年度	02 02 07 14 005105000	教職員課	宮崎 正	平成 30) 年 7		日
◇平成29年月	度の事業評価						
•平成29年度	その事業の概要						
·学校図書館報 ·小学校学習到 ·複式学級等打 ·小学校指導到	支援員の配置 指導支援員の配置						
事業の成品							
•小学校指導3	<u>旬り</u> 浦助員 96人 支援員 99人 指導支援員 10人 支援員 2人	置することにより、児童への	のきめ細かな指導	ができた。			
・事業の見	直し						
実施結果 大項目 学校の実情に が図られた。 ・学校図書館	改善小項目		事業費め細かな指導を行	現状 fうことがで	人工 き、教育体	現状 体制の3	充実
今後の方向性 大項目 学校教育指導 ある。	改善 小項目 4	又集・分析 / 校や保護者からの意見・	事業費 ニーズを踏まえ、近	現状 適正な配置	人工に努めてい	現状ハベ必要	乏が

平成30年度
02 02 07 15 005105000(担当課)(責任者)(作成日)本職員課宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 中学校教職員管理費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

- 教職員の健康管理
- 用務員業務の委託化
- ・きめ細かな指導のための教育体制の充実

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	138,329	145,188	218,144	233,944
決算	122,643	134,104	200,404	
人件費(A)	6,560	8,260	10,080	10,080
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	129,203	142,364	210,484	244,024

◇政策の指標

A -54514 - 4 1H 104							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
用務員業務新規委託校数	校	9	目標	2	1	1	2
	収	9	実績	2	1	1	
健康診断受診率	%	100	目標	100	100	100	100
性尿形例文形学	90		実績	100	100	100	
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- 教職員の健康管理
- 用務員業務の委託化
- ・きめ細かな指導のための教育体制の充実

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 用務員の退職不補充により、計画通り業務委託を進めることができた。
- ・教職員の定期健康診断等を実施したことにより、生活習慣病等の早期発見に寄与することができた。

平成30年度 (管理番号) (担当課) 02 02 07 15 005105000 教職員課

(責任者) (作成日) 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

✓収	策実現のために実施する事				r.t.	完 コスト	事業費		人	ı		報酬
	事業名	総合戦略	点戦略	主要事業	完了	(千円)	争未复 (千円)	正規		再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	教職員管理事業			0		200,037	190,937	1.1	(- /		0.5	
2	学校教育指導支援員配置事 業			0		43,987	43,007	0.1			0.1	
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計工単価(チ四)正担7,000 更任						233,944				0.6	

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 15 005105000 01
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 教職員管理事業

◇事業目的·事業対象

- ・中学校教職員の健康管理のため、定期健康診断等を実施する。
- ・中学校の環境整備を行うため、清掃等用務員業務を委託化する。

◇事業の概要

人事管理事業

- 教職員健康診断の実施
- 教職員指定年齢健康診断の実施
- 教職員結核健康診断の実施
- ・教職員人間ドックの実施
- ・臨時的任用教職員健康診断の実施
- ・教職員ストレスチェック事業の実施

学校用務員業務委託事業

・正規用務員の退職不補充や職種変更を行い、民間活力を導入し用務員業務の委託化を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H元	_	一般会計	自治事務(法令義務)		_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
事業書/ ₹四)		予算	94,280	101,109	175,829	190,937
事業費(千月	٦)	決算	86,723	94,617	164,663	
		市債				
		その他				
	一般財源		86,723	94,617	164,663	190,937
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		4,600	6,300	9,100	9,100
		正規		0.7	1.1	1.1
人工	Ē	再任用(h31)	0.5			
人工	Ī	耳任用(h26)				
		非常勤	0.5	0.5	0.5	0.5

文字系等指数(100·至新为64数)							
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点							
健康診断受診率(%)					-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値	100	100	100	100		100	
実績値	100	100	100				
主な事	業活動・事業成	果 指標(単位))	総合單	战略施策体系 重	点戦略項目No	
用務員業務新規委託校							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値	2	1	1	2		9	
実績値	2	1	1				
主な事	業活動·事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位))	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No	
	·	·	·				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 15 005105000
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

人事管理事業

- ・教職員健康診断の実施
- •教職員指定年齢健康診断の実施
- •教職員結核健康診断の実施
- ・教職員人間ドックの実施
- 臨時的任用教職員健康診断の実施
- ・教職員ストレスチェック事業の実施

学校用務員業務委託事業

・正規用務員の退職不補充や職種変更を行い、民間活力を導入し用務員業務の委託化を図る。

- 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・用務員の退職不補充により、中学校で1校の業務委託を進めた。
- ・教職員の定期健康診断等を実施したことにより、生活習慣病等の早期発見に寄与することができた。

・事業の見直し

<u> </u>	
実施結果	
大項目 現状 小項目 委託・指定管理 /	事業費 縮小 人工 現状
・用務員の退職不補充により、中学校で1校の業務委託を進めた。	
・教職員の定期健康診断等を実施したことにより、生活習慣病等の早期	朝発見に寄与することができた。
A // a -L -t- l-l	
今後の方向性	
大項目 現状 小項目 委託・指定管理 /	事業費 縮小 人工 現状
・行政サービス水準の維持・向上に十分配慮しつつ、用務員業務の民	間委託を推進し、職員数の削減に取り組
む。	
・民間活力を導入することにより、さらなる良好な学校環境の整備を図	る。

亚弗20年度	(管理番号)	(担当課) (責任者)		(作成日)					
平成30年及	02 02 07 15 005105000 01	教職員課	宮崎 正	平成 30 年 7 月 1 日					

行財政改革の取り組み (事業名) 教職員管理事業

\triangle	取	組	凞	亜
\	ДΧ	ルロ	W.	젛

正規用務員の退職不補充や職種変更により、学校用務員業務を民間委託化し、事業の効率化に取り組み、市の 財政負担を軽減する。

◇行財政改革の視点		
◇行財政改革の進行	管理(行政経営	計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載
行政経営計画	取組番号	5002
	取組事項名	学校用務員業務の民間委託の推進
個別計画等	計画名等	

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標·効果額

	指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
T-	1 新たな学校用務員業務民間委託	計画値	2	1	1	2	6(累計)
L	数(校)	実績値	2	1	1		
5		計画値					
Ľ		実績値					
5		計画値					
\mathbb{L}^2		実績値					
	効果額(千円)	累積	1,024	5,532	2,410	-8,220	746

◇行財政改革の評価

≪年度末の進捗状況 計画通り ≫ 【平成29年度】新たに、中学校1校で用務員業務委託を実施した。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 15 005105000 02
 教職員課
 宮崎 正 平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 学校教育指導支援員配置事業

◇事業目的・事業対象

生徒への	のきめ細かな指導を行うため)、中学校に支援員・補助員を配置し	、教育体制の充実を図る。

◇事業の概要

- ・学校図書館補助員の配置
- 養護教諭補助員の配置
- 中学校指導支援員の配置

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
H11	_	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立小中学校図書館補 助員設置要綱外	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
古衆典(イロ)		予算	44,049	44,079	42,315	43,007
事業費(千月	٦)	決算	35,920	39,487	35,741	
		市債				
		その他				
一般財源		一般財源	35,920	39,487	35,741	43,007
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		1,960	1,960	980	980
		正規		0.2	0.1	0.1
人工	1	耳任用(h31)				
人工	1	至任用(h26)				
		非常勤	0.2	0.2	0.1	0.1

◇事業の指標(N30:里思戦略取於中度、N31:総合戦略取於中度、N30:基本計画取於中度)										
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目No										
支援員、補助員の配置数	,				-	_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値	71	70	69	69		69				
実績値	71	68	66							
主な	\$事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	\$事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										
主な	\$事業活動·事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No				
						_				
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36				
目標値										
実績値										

	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日))	
平成30年度	02 02 07 15 005105000	教職員課	宮崎 正	平成 3	30 年 7		l 日
◇平成29年』	度の事業評価						
・平成29年度	その事業の概要						
• 十成29 千良 • 学校図書館社 · 養護教諭補語 • 中学校指導3	補助員の配置 助員の配置						
事業の成	サン課題						
指標の達成度							
計画道 ·学校図書館 ·養護教諭補題 ·中学校指導	<u>面り</u> 補助員 48人 助員 13人 支援員 5人	することにより、生徒へのき	が細かな指導が	ができた。	>		
・ 事業の見	直し						
が図られた。	応じた支援員・補助員の 補助員 48人 ・養護教諭	その他 / 配置により、生徒へのきめん 前補助員 13人	事業費細かな指導を行	現状 うことが [・]	人工 でき、教育体	現状 体制の	充実
今後の方向性 大項目 ・学校教育指導 ある。	改善 小項目 収	/集・分析 / 校や保護者からの意見・二	事業費一ズを踏まえ、	現状 適正な配	人工 置に努めて	現状で必	要が

W chooks de	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
<i>平成30年</i> 及 ₍₎	2020716005110000	指導課	森 真人	平成 30 年 7 月 1 E

政策シート

(政策名) 子どもの生活や学びを支える教育環境づくり

(予算費目名) 教育指導費

(総合計画体系)

「分野」 子育で・教育

30年後の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に 付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

◇政策の概要

青少年の健全育成や市民の健康増進のため、かわな野外活動センターの整備、充実を図る。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	107,308	117,119	96,174	153,907
決算	107,172	117,119	96,072	
人件費(A)	21,000	21,000	21,000	21,000
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	128,172	138,119	117,072	174,907

◇政策の指標

A -24514 - 4 1B 103							
政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
施設利用者数(人)	人	45320	目標実績	45000 38840	45000 38622	45000 39341	45000
			目標実績				
			目標 実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

青少年の健全育成や市民の健康増進のため、かわな野外活動センターの整備、充実を図る。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

青少年の健全育成や市民の健康増進のため、かわな野外活動センターの整備、充実を図った。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 02 02 07 16 005110000
 指導課
 森 真人
 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

	策実現のために実施する事	************************************		報酬								
	事業名	1戦略	戦略	事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	かわな野外活動センター管理 運営事業			0		174,907	153,907	3.0		, ,		
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					174,907	153,907	3.0				

平成30年度(管理番号)(担当課)(責任者)(作成日)02 02 07 16 005110000 01指導課森 真人平成 30 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) かわな野外活動センター管理運営事業

◇事業目的·事業対象

【事業目的】 自然の中での共同生活を通じて、青少年の健全な育成と市民の健康増進を図るため、施設の維持管理を行うとともに体験学習に関する活動計画作成への支援や活動中における引率者への支援を行う。 【事業対象】 市内小中学校

◇事業の概要

【維持管理事業】

自然の中での共同生活を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民の健康の増進を図るため、かわな野外活動センターの維持管理を行う。

【施設整備事業】

かわな野外活動センター施設の維持及び安全を保つため、施設整備を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S60		一般会計	自治事務(その他)	浜松市かわな野外活動セン ター条例・施行規則	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
事業費(千円)		予算	107,308	117,119	96,174	153,907
尹未貝(丁)	-1)	決算	107,172	117,119	96,072	
	国・県支出					
		市債				
	その他					
	一般財源		107,172	117,119	96,072	153,907
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千円)			21,000	21,000	21,000
	正規 再任用(h31) 再任用(h26)		3.0	3.0	3.0	3.0
人工						
人工						
		非常勤				

◇ 子 水 ♥ 7 1 1 1 水 (1 10 0					汉 (1.55)王		· ·~·
	主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
施設利用者数(人)						-	_
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値		45000	45000	45000	45000		45320
実績値		38840	38622	39341			
	主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値							
実績値							
	主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値							
実績値							
	主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
		·					
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値							
実績値							

◇平成29年度の事業評価
・平成29年度の事業の概要
【維持管理事業】 自然の中での共同生活を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民の健康の増進を図るため、かわな野外活動センターの維持管理を行う。 【施設整備事業】 かわな野外活動センター施設の維持及び安全を保つため、施設整備を行う。
- 事業の成果と課題
指標の達成度 計画通り 【維持管理事業】 自然の中での共同生活を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、市民の健康の増進を図るため、かわな野外活動センターの維持管理を行った。 【施設整備事業】 かわな野外活動センター施設の維持及び安全を保つため、施設整備を行った。
・事業の見直し
実施結果 大項目 現状 小項目 - - 事業費 現状 人工 現状
 今後の方向性
大項目 現状 小項目 - / - 事業費 現状 人工 現状
・指定管理により施設の管理運営を継続していく。 ・施設の老朽化に対応するために、施設の維持管理を計画的に実施していく。

(担当課) 指導課

平成30年度 (管理番号) 02 02 07 16 005110000

(責任者) (作成日) 森 真人 平成 30 年 7 月 1 日